



KSW-BP700i/KSW-BP730i バーコードプリンタ 取扱説明書



株式会社 システムウェーブ

User Manual: KSW-BP700i series
Version : Rev. 1.5
Issue Date : 2014.09.01
P/N : 920-014811-00

目次

1	プリンタの準備	2の	001
1.1	梱包内容の確認	2の	001
1.2	プリンタ各部の名称	2の	002
2	プリンタの設定	2の	006
2.1	プリンタの使用方法	2の	006
2.2	リボンのセット	2の	007
2.3	ラベルのセット	2の	012
2.4	コンピューターとの接続	2の	014
2.5	プリンタドライバのインストール	2の	016
3	プリンタの操作	2の	018
3.1	オペレーションパネル	2の	018
3.2	液晶ディスプレイ操作方法	2の	019
3.3	LAN設定	2の	023
3.4	LCDパスワード	2の	025
3.5	液晶ディスプレイ機能一覧	2の	027
3.6	キャリブレーションとセルフテスト	2の	031
3.7	エラー警告	2の	033
3.8	USBホスト	2の	035
4	ネットワークの設定	2の	037
4.1	ネットワーク設定ツールのインストール	2の	037
4.2	ネットワーク設定ツールの使用方法	2の	038
5	オプション	2の	045
5.1	オプション部品取付作業の前に	2の	045
5.2	剥離ユニットの取り付け	2の	047
5.3	カッターユニットの取り付け	2の	053
6	メンテナンス	2の	057
6.1	サーマルヘッドの清掃	2の	057
6.2	トラブルシューティング	2の	058
	付録		
	製品仕様		
	インターフェイス仕様		
	USBメモリ操作のコマンド		
	Bluetoothモジュール		

ご使用の前に必ずお読みください。

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。
ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

- ご使用前に必ず本書をよくお読みください。読み終わった後は大切に保管し、必要な時に読み直しできるようにしてください。
- 本書の内容は、予告なく変更されることがあります。
- いかなる手段によっても、本書の内容を無断で転写・転用・複製することを禁じます。
- 本書の運用結果につきましては、内容の記載漏れ・誤り・誤植等にかかわらず、当社は一切責任を負いかねます。
- 本書に指定されている製品以外のオプションや消耗品を使用した場合、その結果として発生したトラブルにつきましては、当社は一切責任を負いかねます。
- 本書で指示している部分以外は絶対に手入れや分解、修理を行わないで下さい。
- お客様の誤った操作や取り扱い方法、使用環境に起因する損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- データなどは基本的に一過性のものであり、長期的、永久的な記憶、保存はできません。
- 故障、修理、検査などに起因するデータ損失の損害および損失利益などについては、当社は一切の責任を負えません。予めご了承ください。
- 本書の内容についての記載漏れや誤り、不明な点などございましたらご連絡ください。

国外に持ち出す場合の注意について

この製品は、日本国内においてご使用いただくことを前提に製造、販売しております。
したがって、国外に持ち出してご使用になる場合の保守サービスは、お引き受けできません。
また、国外の法規制による処罰・事故その他の不具合について、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

安全上のご注意

**以下の事項は本機が破損もしくは故障したり、加熱・発煙する恐れがあり、
火災・感電の原因となりますので絶対に行わないでください。**

破損・故障した場合は電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。

- 本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど強い力や衝撃を与えないで下さい。
- 通気性の悪い場所への設置や本機の開口部をふさぐような使用はおやめください。
- 実験室など化学反応を起こすような場所、空気が塩分やガスを含んでいるような場所への設置はおやめください。
- 指定された電源電圧、周波数以外使用しないで下さい。
- 電源コード、インターフェイスケーブルに重さがかかる状態で本機を引っ張ったり、持ち運んだりしないでください。
- 本機内にクリップ、虫ピン等の異物を落としたり、入れないようにしてください。
- 電源コードのタコ足配線をしないでください。
- 本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲み物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないで下さい。
水などをこぼした場合は、電源を切り電源コードをコンセントから抜き、販売店にご連絡ください。
- 本機の分解、改造を行わないでください。

一般注意事項

本機を快適にご使用いただくために、守るべき注意事項です。必ずお読みください。

- プリンタ内部にクリップ、ピンのような物を落とさないように注意してください。故障の原因となります。
- 本機の移動、持ち運びには十分注意してください。落下させると身体や他のものを傷つける恐れがあります。
- カバーを開けた場合には、完全にプリンタカバーを開けてから作業をしてください。
プリンタカバーが閉じて身体などを傷つける恐れがあります。
- カバーを開けた状態の時にはプリンタカバーに注意してください。エッジなど身体を傷つける恐れがあります。
- 印字中にプリンタカバーを開けないで下さい。
- 本体ケース表面を清掃する場合、シンナー、トリクレン、ベンジン、ケトン系溶剤や化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- 油、鉄粉、ごみ、ほこりなどの多い場所での使用は避けてください。
- 本機に液体をこぼしたり、薬剤を吹きかけたりしないでください。
- 本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど強い力や衝撃を与えないでください。
- コントロールパネル部の操作は丁寧に行なってください。乱雑な操作は故障、誤動作の原因になります。
また、ペン先などの鋭利なものでの操作は絶対に行なわないでください。
- 使用中に異常が発生したら、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障の時は本機の分解を行わず、必ずサービスマンにお任せください。

設置上の注意事項

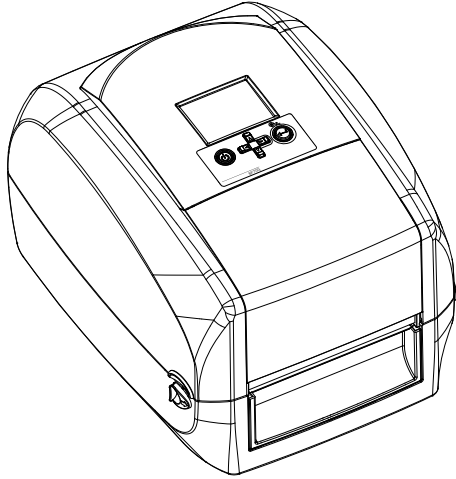
- 気や水気のある場所、直射日光の当たる場所、暖房器具や熱器具のそば等、温度の異常に高い場所、低い場所、湿気やほこりの多い場所でのご使用、保管はしないでください。
- 実験室など化学反応を起こすような場所に設置しないでください。
- 空気が、塩分やガスを含んでいるような場所には設置しないでください。
- プリンタは水平で安定した卓上で、通気性の良い所に設置してください。
(開口部は壁等で絶対に塞がないように注意してください)
- 本機の上に物を載せないでください。
- ラジオやテレビの近くで使用したり同じコンセントを使用したりしますと受信障害の原因となることがありますので、注意してください。
- 指定された電圧、周波数以外で使用をしないでください。
- 電源コード、ACアダプターは、必ず付属のものを使用してください。
また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。
- 電源コードの上に物を置いたり踏んだりしないでください。
- 電源コードまたはインターフェイスケーブルを持って本体を引っ張ったり、持ち運びしないでください。
- 電源コードのタコ足配線は避けてください。
- 電源コードを束ねて使用しないでください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行なってください。
- コネクタの接続は確実に行ってください。特に極性が逆に接続されると、内部の素子が破壊されることがあります。
- インターフェイスケーブルの取り付けや取り外しは、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
- 信号線を長く配線したり、ノイズの多い機器と接続したりすることは極力避けてください。
やむをえず配線する時は各信号毎にシールド線、ツイストペア線などを使用するよう十分な対策をしてください。
- 機器の近くにコンセントがあり、かつそのコンセントから電源プラグを抜き、容易に電源を遮断できるように設置してください。
- コンセントは、アース端子止めネジ付タイプを使用してください。使用しないと、静電気でケガをする恐れがあります。
- バッテリーを交換する際は推奨するバッテリーと交換してください。正しく行なわなかった場合、故障の原因となる可能性があります。

1 プリンタの準備

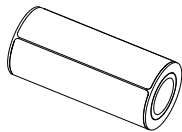
1.1 梱包内容の確認

プリンタ本体と下記の付属品が全て揃っていることをご確認ください。

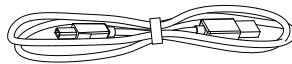
- バーコードプリンタ本体



- テスト用ラベル



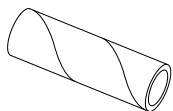
- USBケーブル



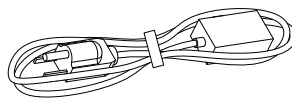
- クイックガイド



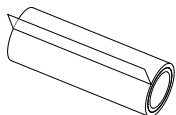
- 巻取りリボン紙管



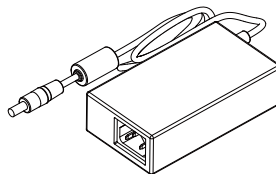
- 電源ケーブル



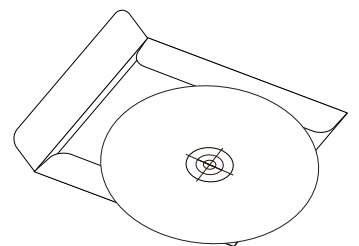
テスト用リボン



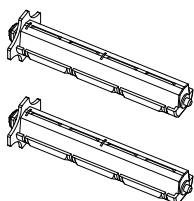
ACアダプター



- インストールCD



リボン軸
2つ

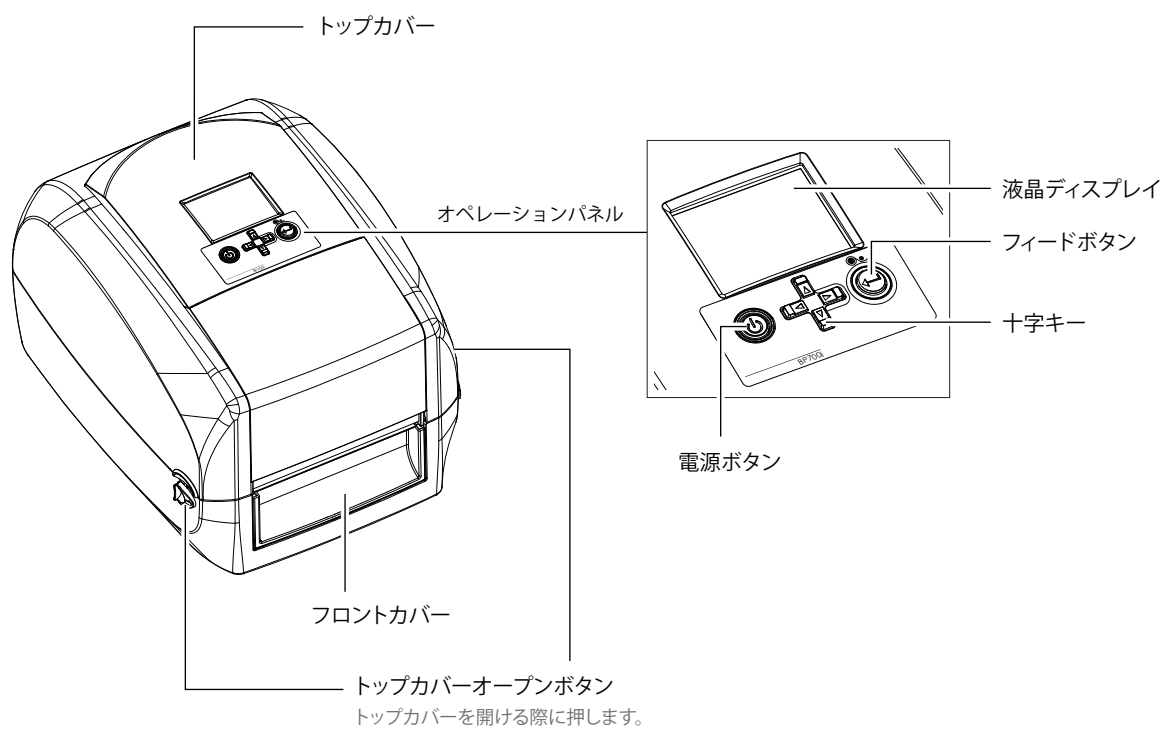


1 プリンタの準備

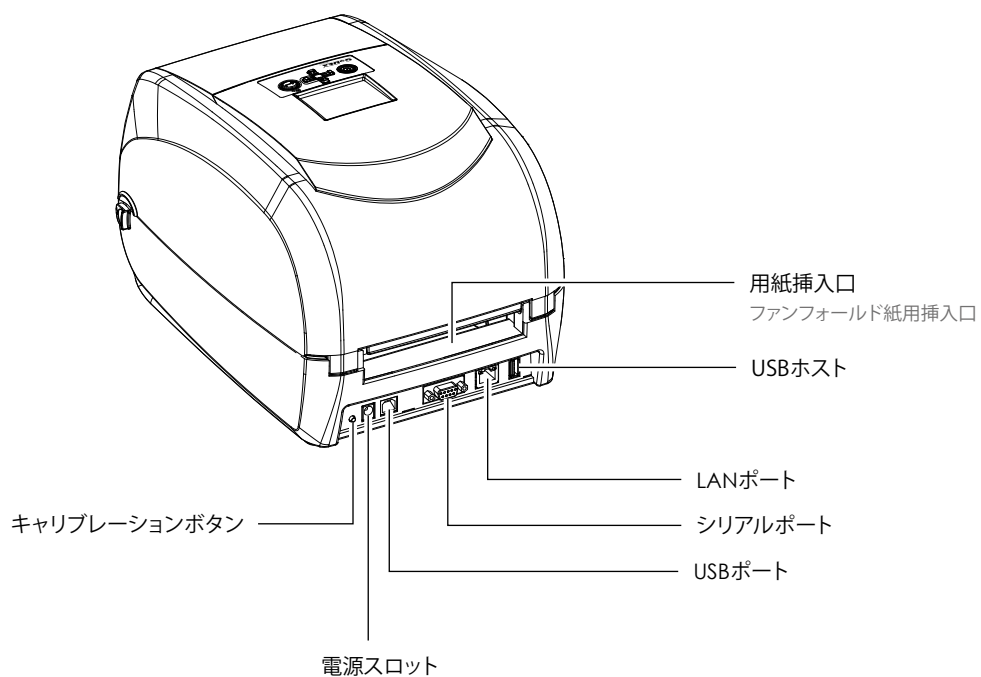
1.2 プリンタ各部の名称

外観

- 本体前面

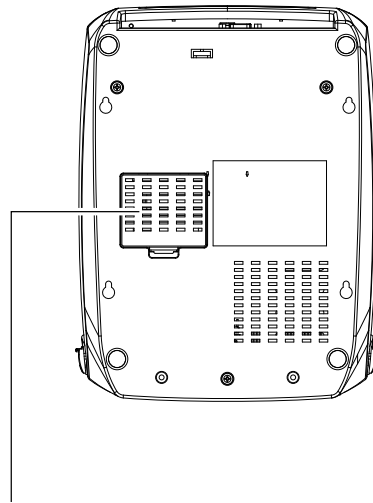


- 本体後面



1 プリンタの準備

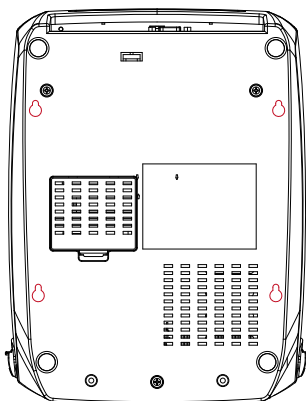
- 本体底面



オプションジャックカバー

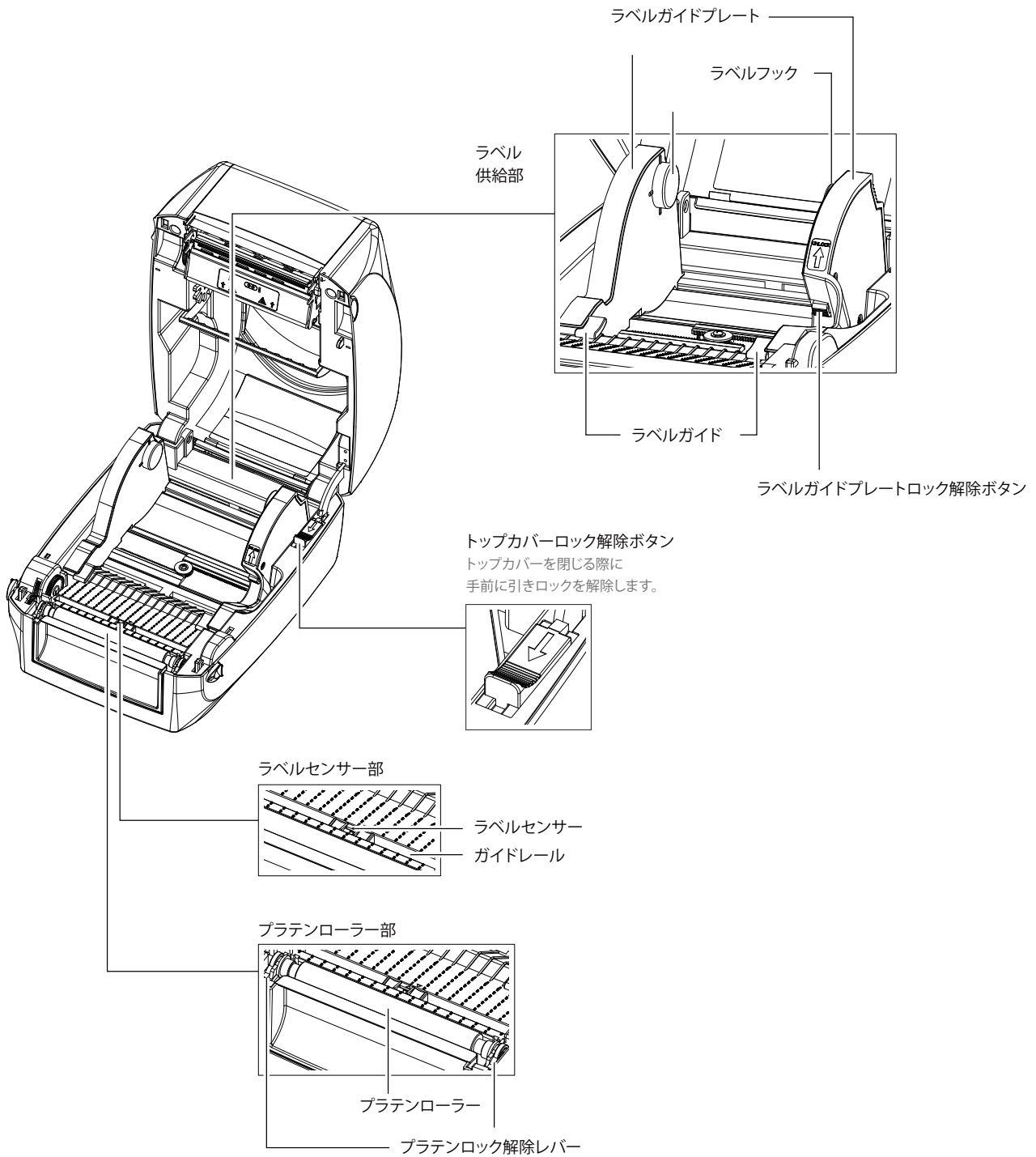
注意

- * 底面の穴は壁掛け用ではありません。



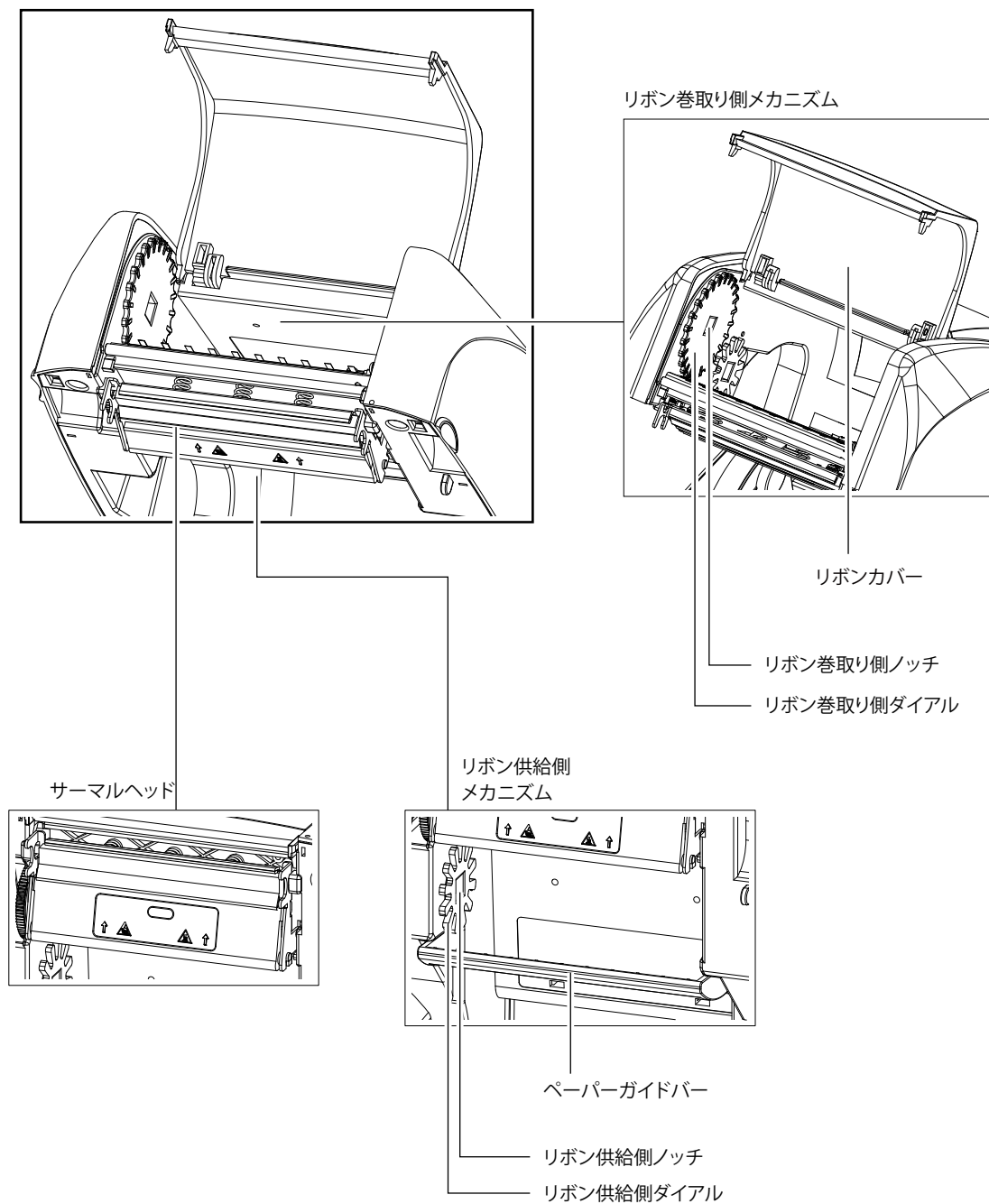
1 プリンタの準備

プリンタ内部



1 プリンタの準備

メカニズム

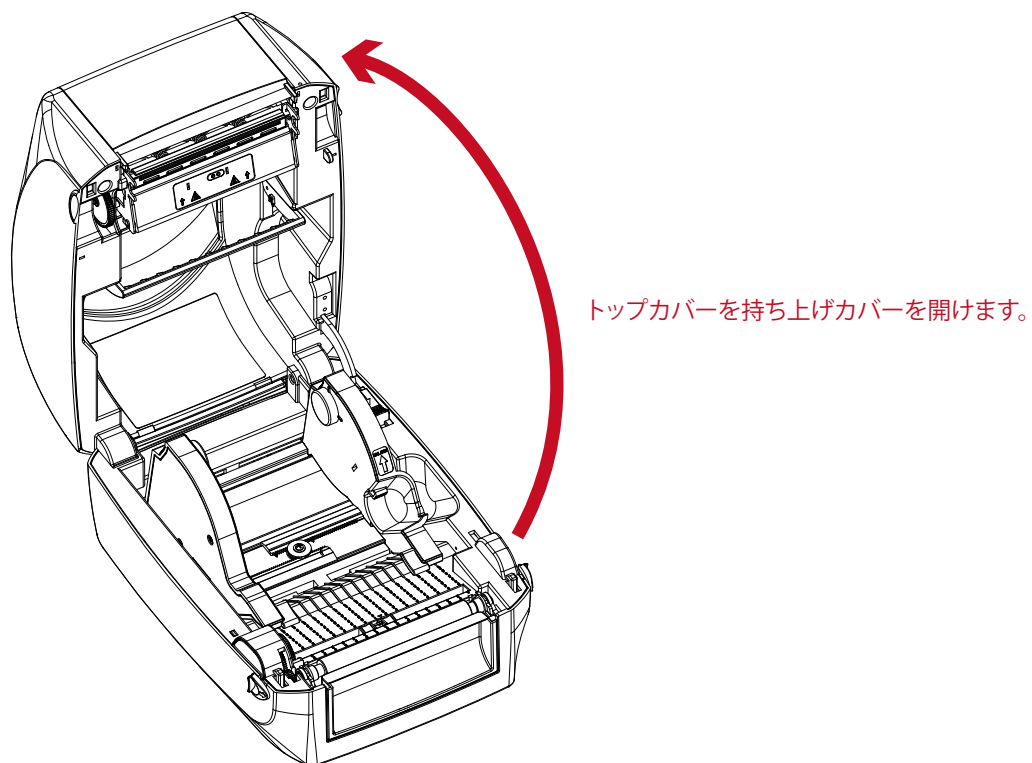
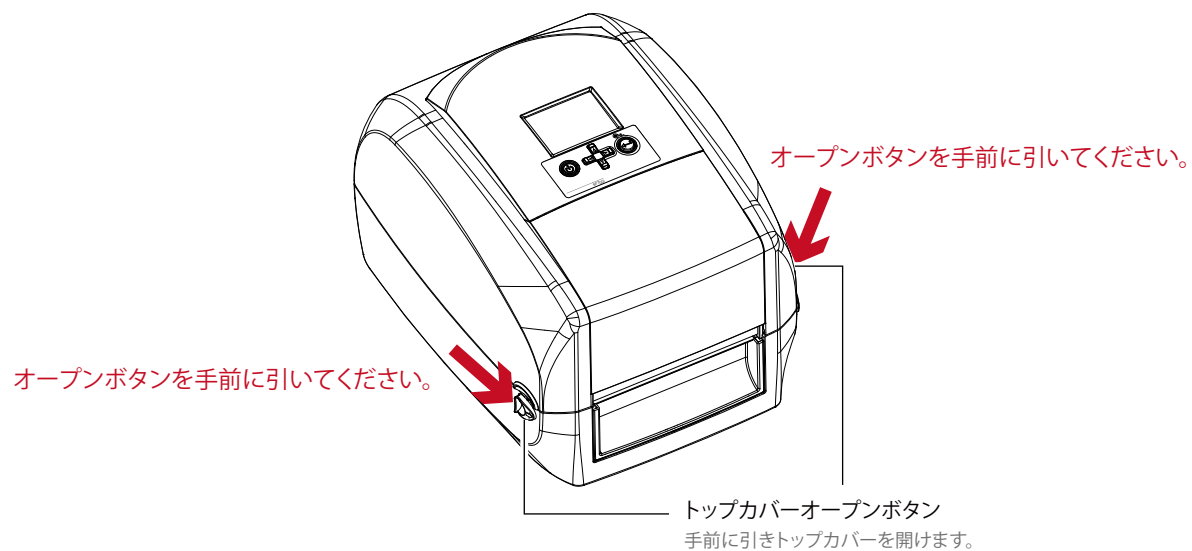


2 プリンタの設定

2.1 プリンタの使用方法

トップカバーの開け方

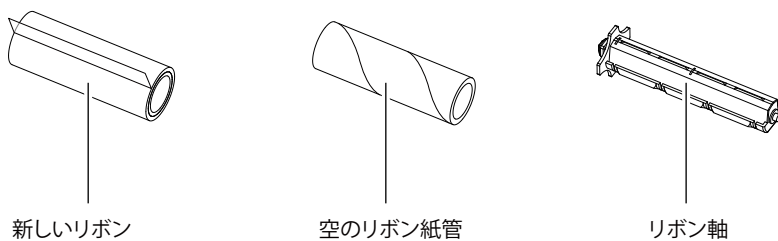
プリンターを平らな場所に置き、トップカバーを開けてください。



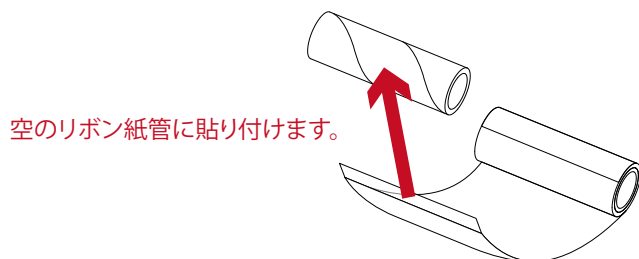
2 プリンタの設定

2.2 リボンのセット

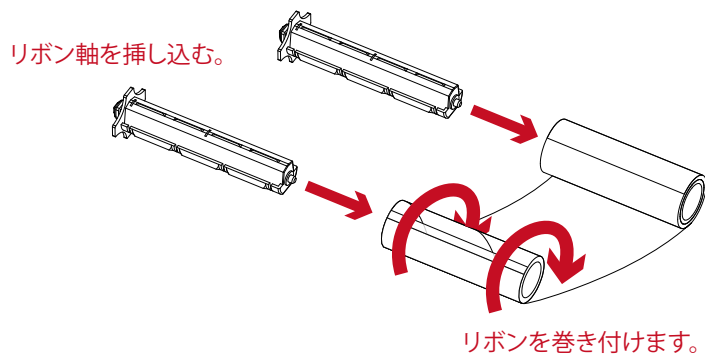
リボンのセット方法



1. 新しいリボンをリボン紙管に取り付けます。

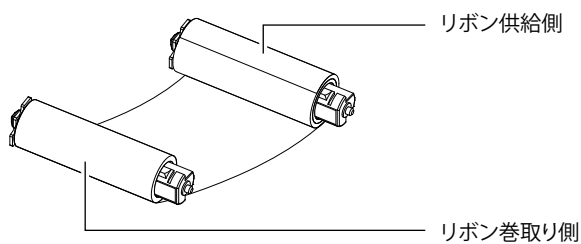


2. リボン軸を新しいリボンと空のリボン紙管にそれぞれ挿し込みます。
そして、空のリボン紙管にリボンを巻き付けます。



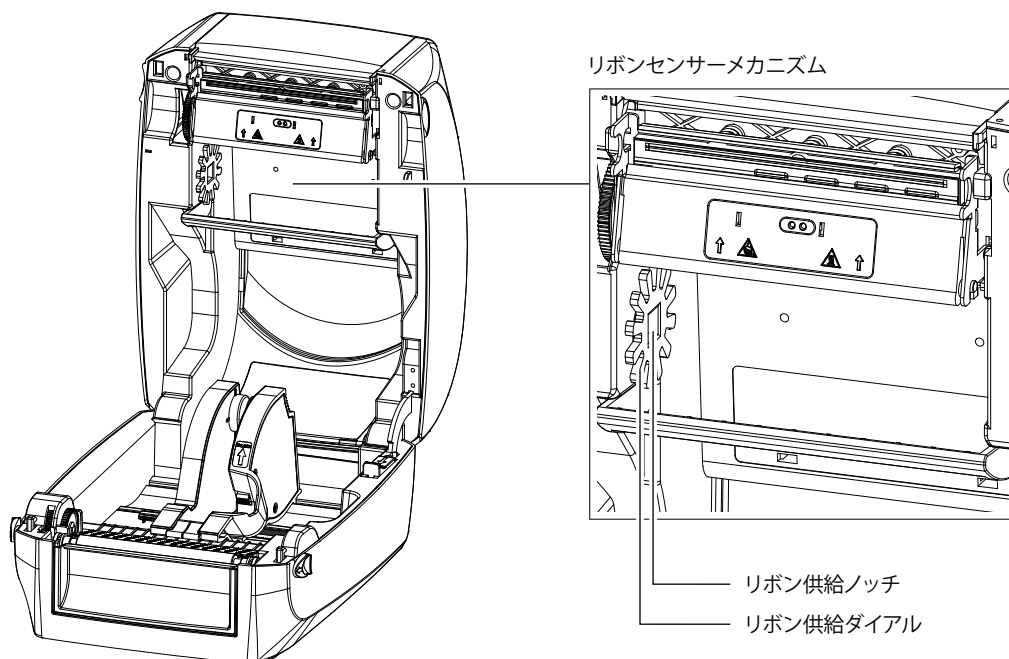
3. リボンは下記のようにセットします。

新しいリボン

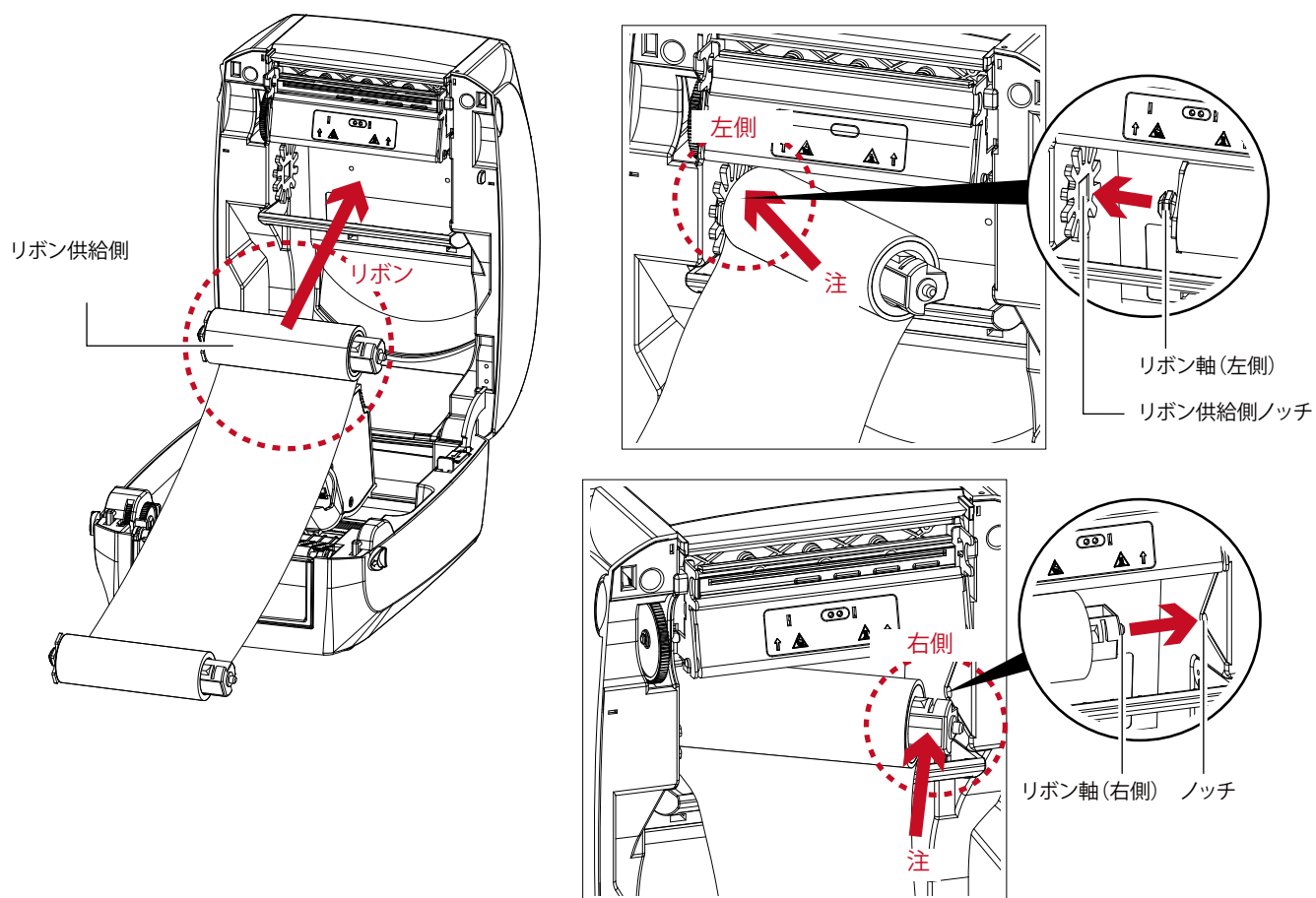


2 プリンタの設定

リボン供給側

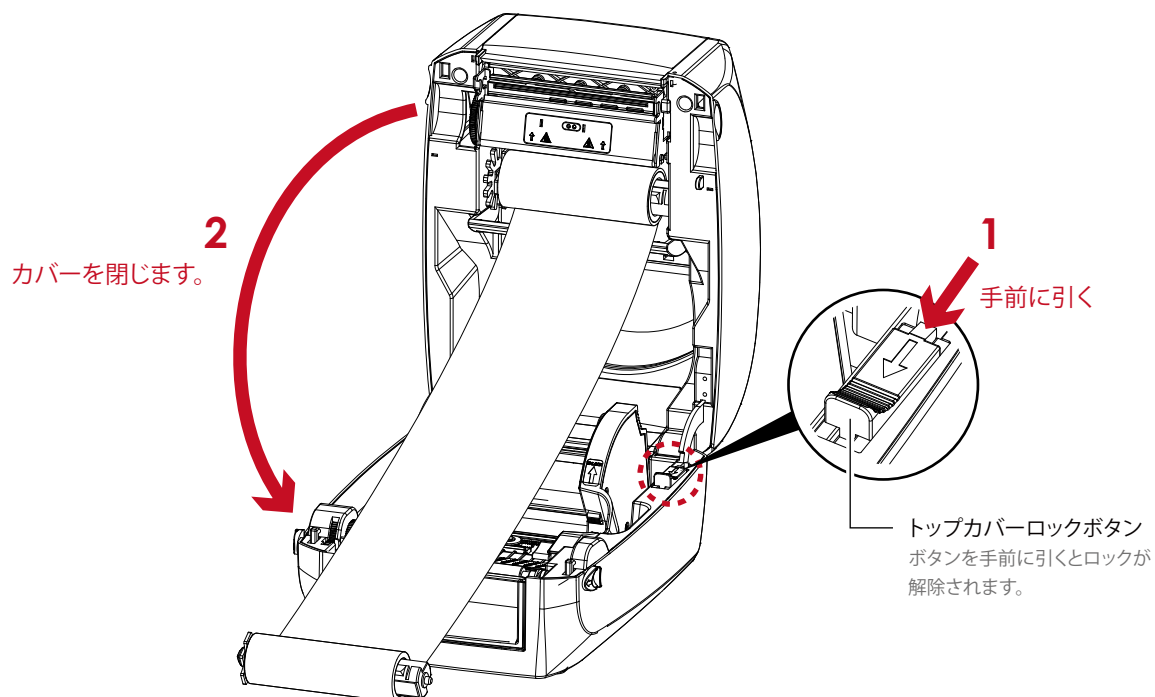


1. 供給側のリボンのセットは、最初に左側のリボン軸をリボン供給側ノッチにはめ込みます。リボン供給ダイヤルにリボン軸がしっかりと取り付けられているか確認して、リボン軸の右側を同様にノッチにはめ込みます。

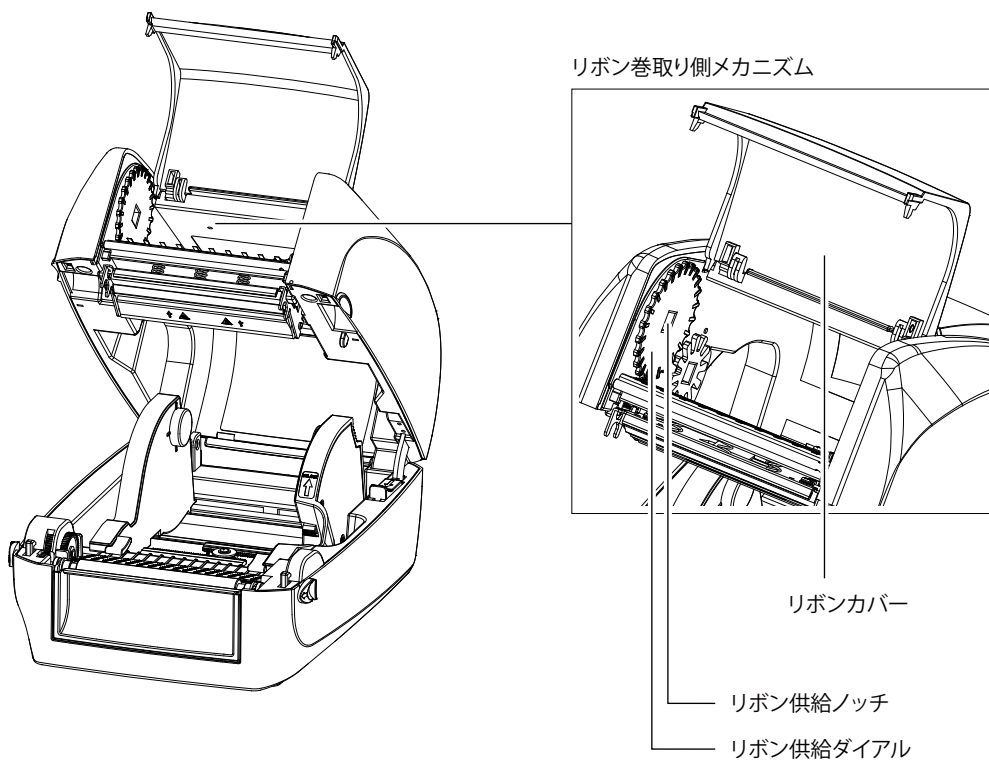


2 プリンタの設定

2. トップカバーロック解除ボタンを押して、トップカバーを開けてください。
これでリボン供給側の取り付けは完了です。

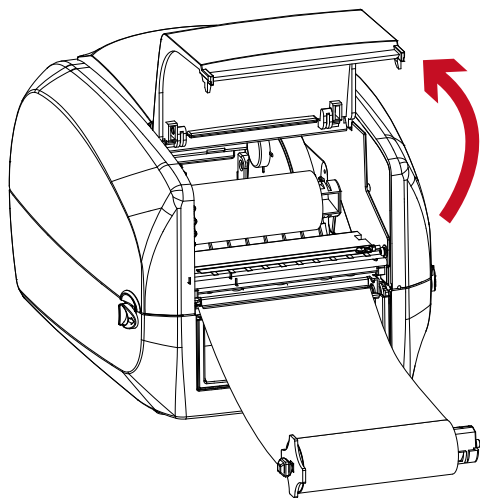


リボン巻取り側



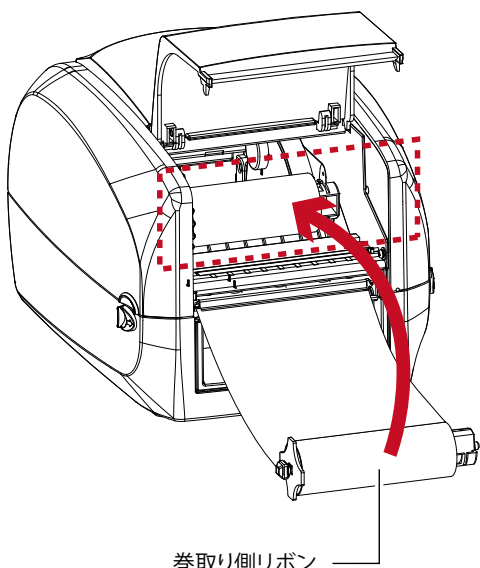
2 プリンタの設定

1. リボンカバーを開けます。

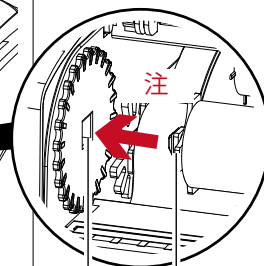
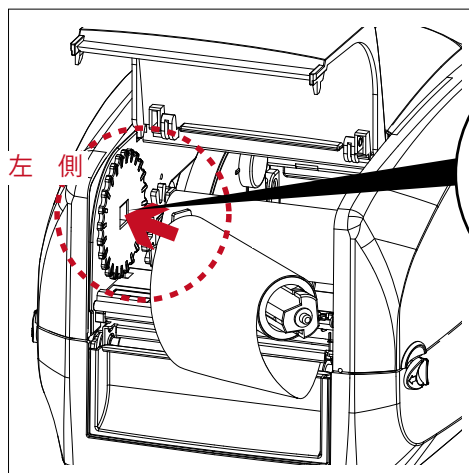


カバーを開ける。

2. 巻取り側のリボンセット方法は、最初に左側のリボン軸をリボン巻取り側ノッチにはめ込みます。リボン巻取りダイヤルにリボン軸がしっかりと取り付けられているか確認して、リボン軸の右側を同様にノッチにはめ込みます。

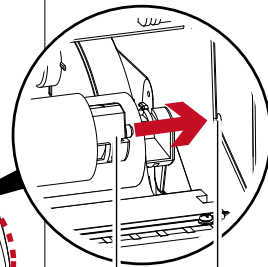
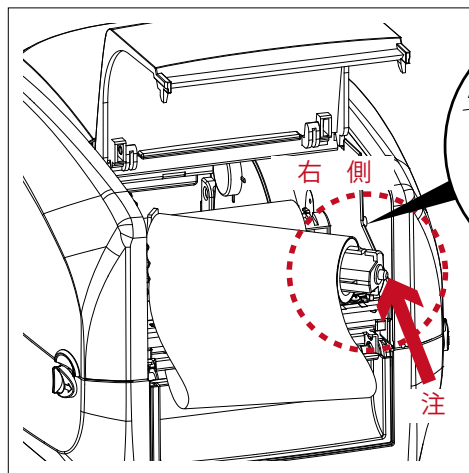


巻取り側リボン



リボン軸 (左側)

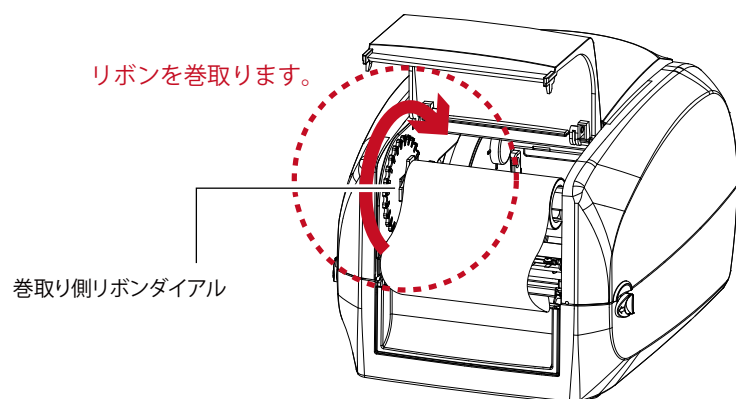
リボン巻取り側ノッチ



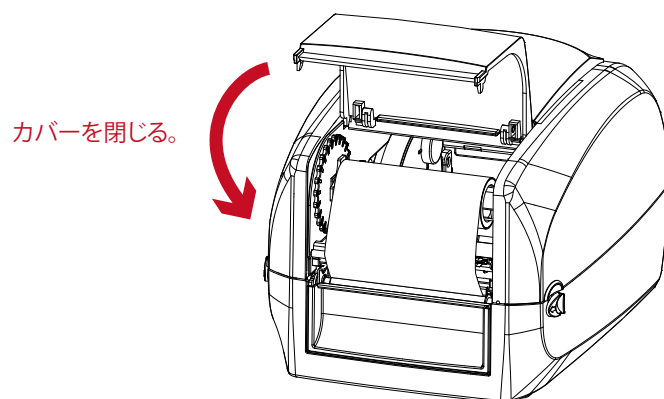
リボン軸 (右側) ノッチ

2 プリンタの設定

3. 巻取り側リボンダイヤルを回し、リボンのたるみやしわを無くしてください。



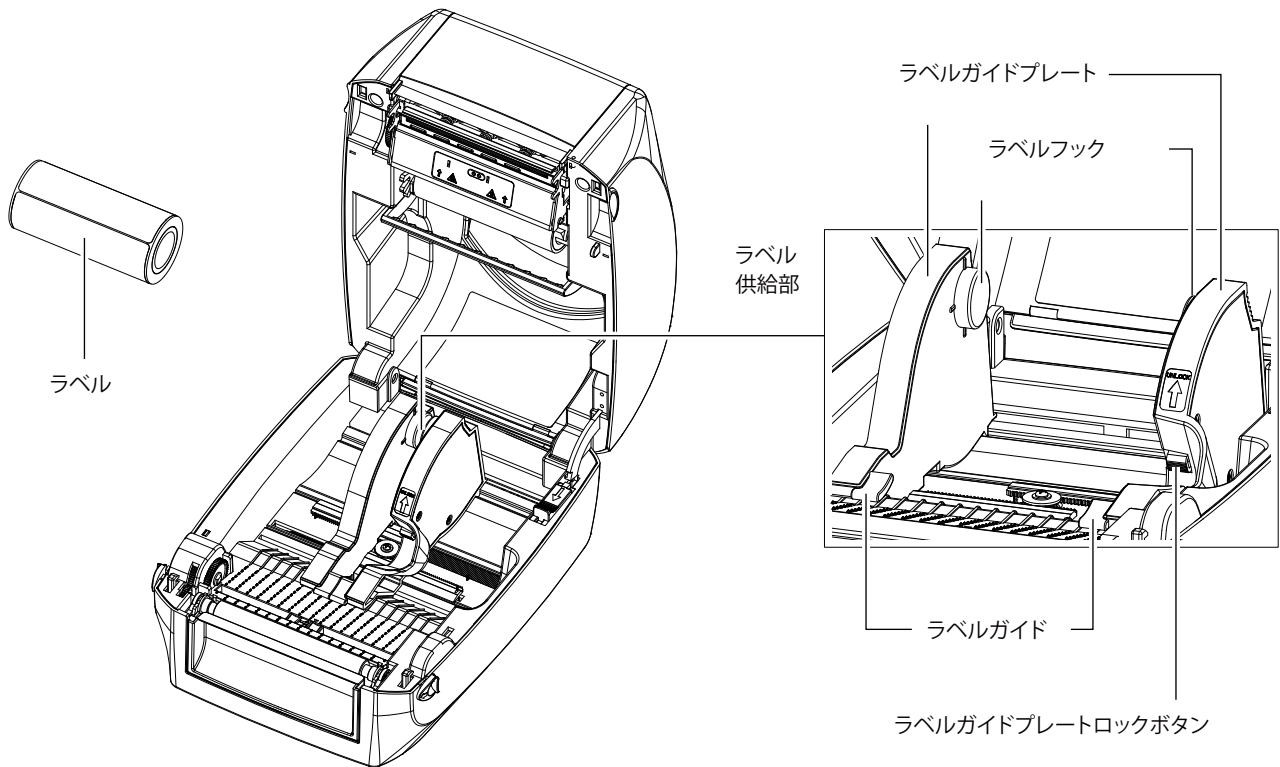
4. リボンカバーを閉じます。
リボンのセットは完了です。



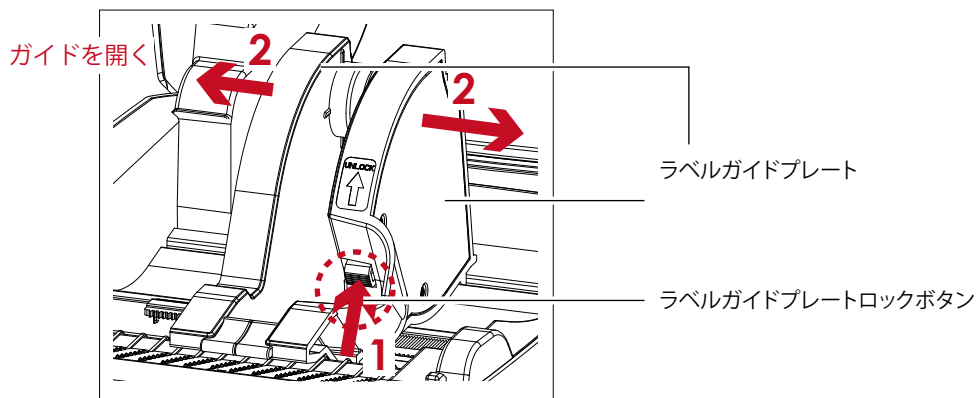
2 プリンタの設定

2.3 ラベルのセット

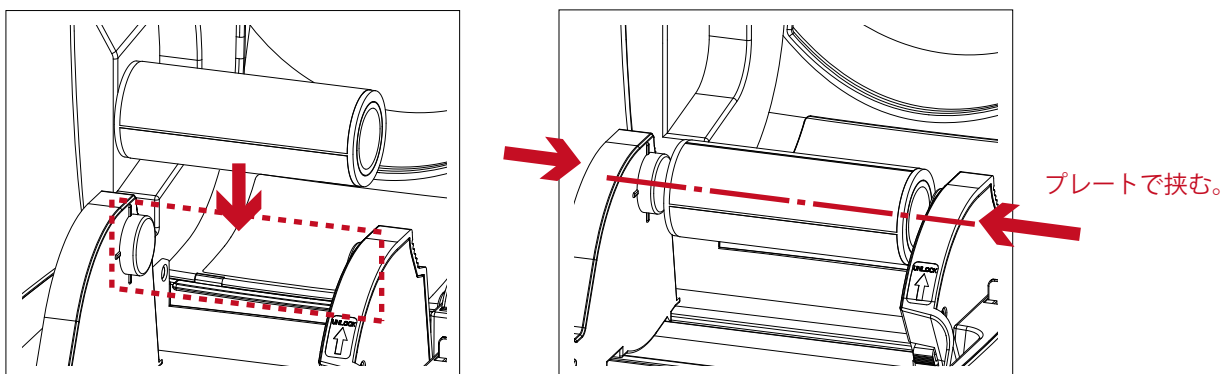
ラベルをプリンタにセットします。



1. ラベルガイドプレートロックボタンを押し、ラベルガイドプレートを開きます。

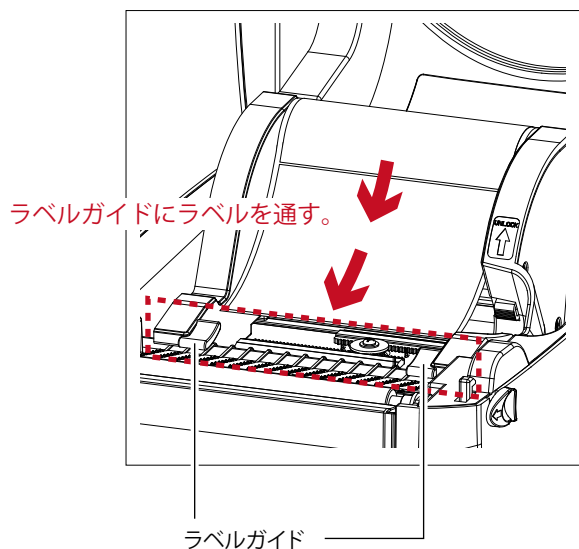


2. ラベルをラベルガイドプレートの上にセットし、ラベルフックにラベルを合わせてラベルガイドプレートで挟み、ラベルを固定します。 ラベルガイドプレートを広げる際は、ラベルガイドプレートロックボタンでロックを解除しラベルガイドプレートを動かします。

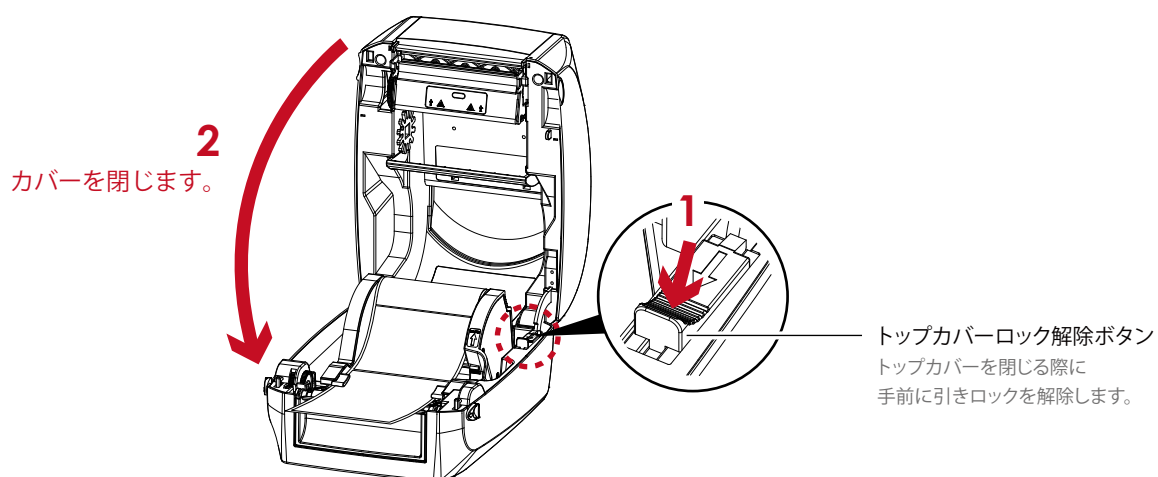


2 プリンタの設定

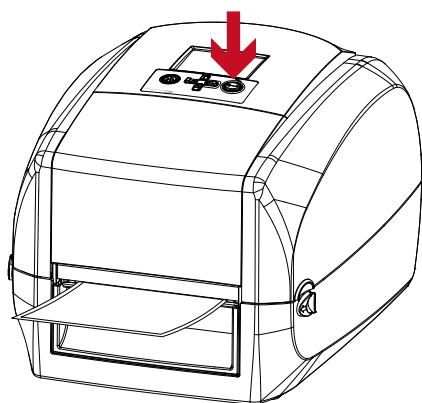
3. ラベルガイドにラベルを通します。



4. トップカバーロック解除ボタンを押しトップカバーを閉じます。



5. フィードボタンを押してラベルが正しく送り出されるか確認してください。以上でラベルのセットは完了です。



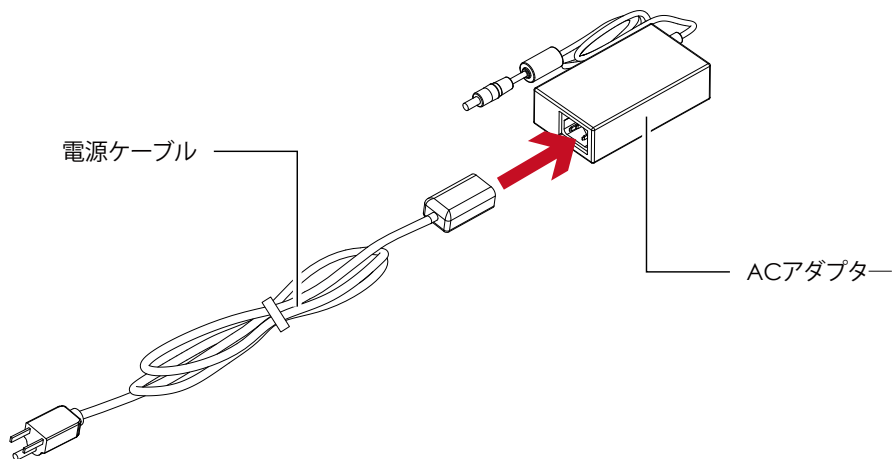
注意

- * 定期的にはラベルプレート付近のギア等を清掃してください。

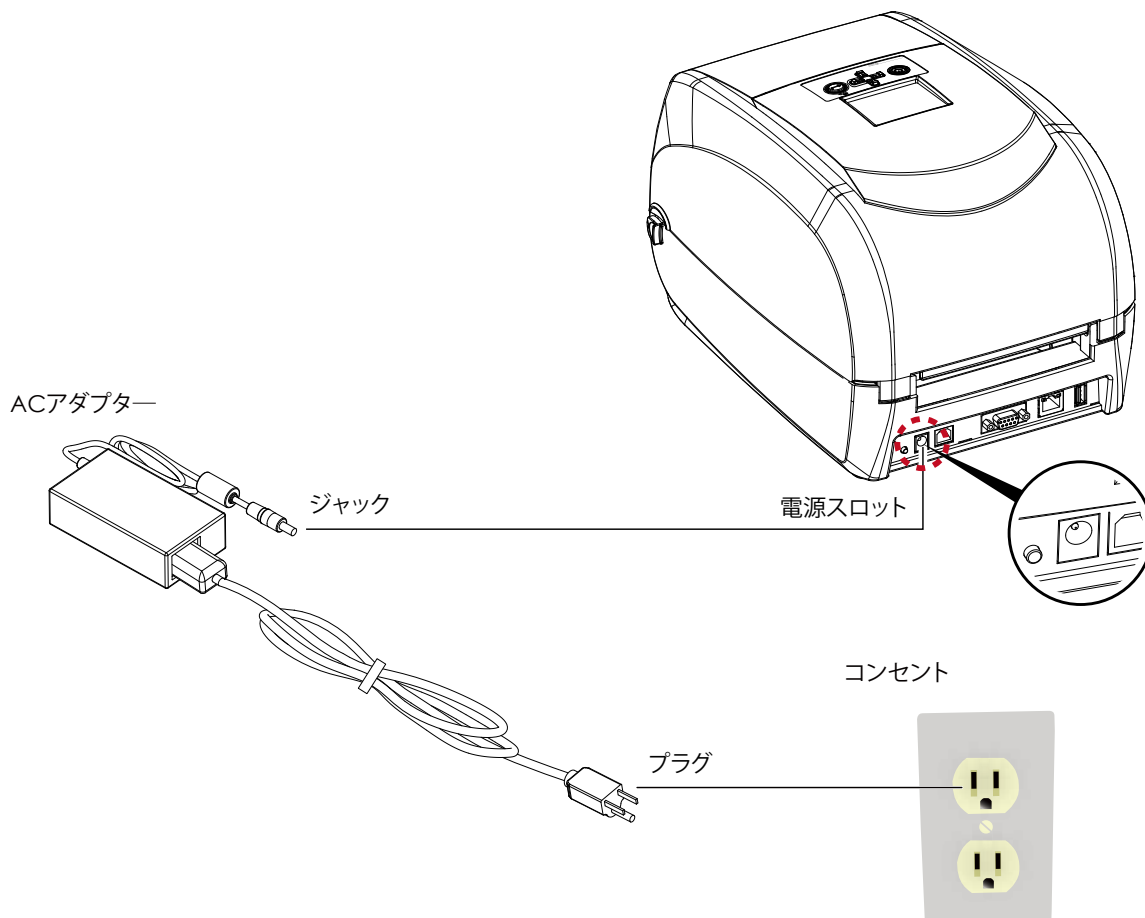
2 プリンタの設定

2.4 コンピューターとの接続

1. プリンタの電源がOFFになっていることを確認してください。
2. 電源ケーブルとACアダプタを接続してください。

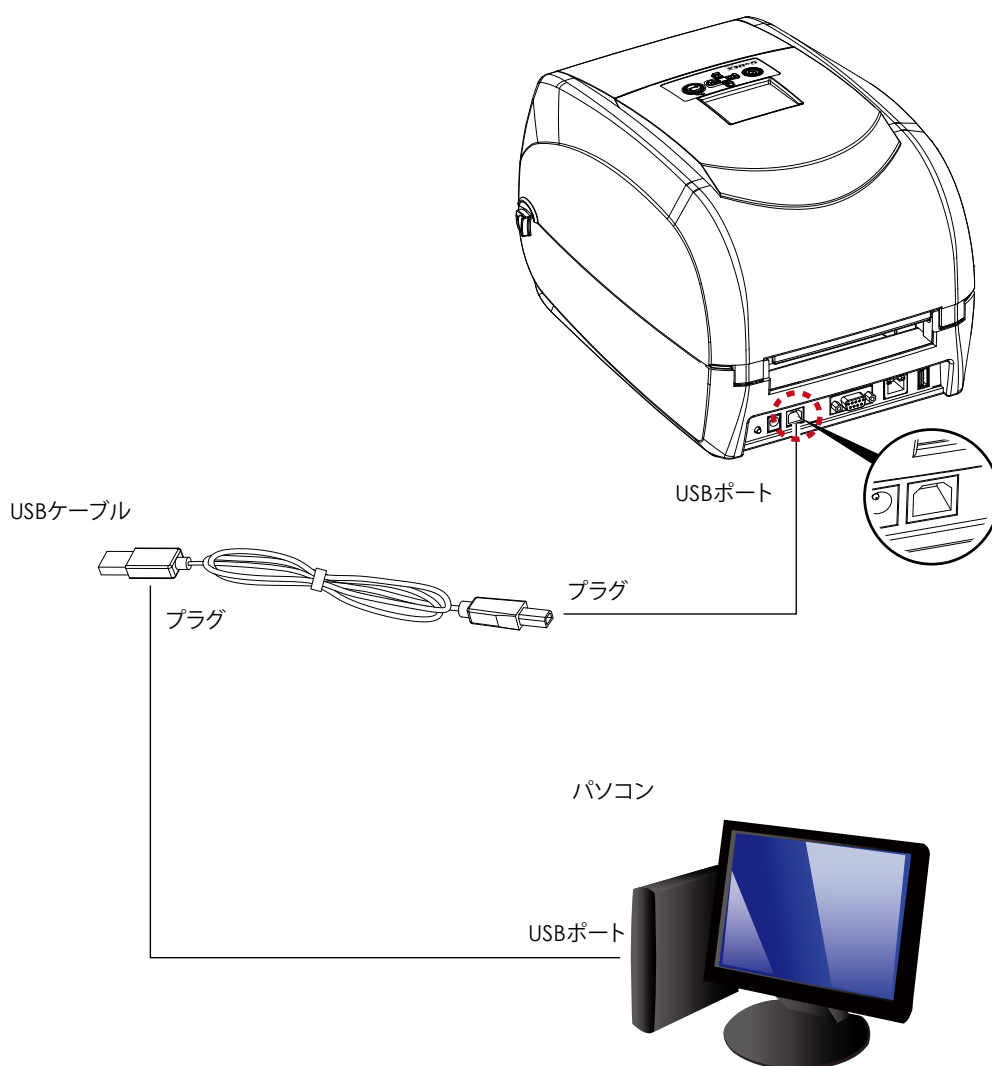


ACアダプターのジャックをプリンタの電源スロットへ差し込みます。
電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



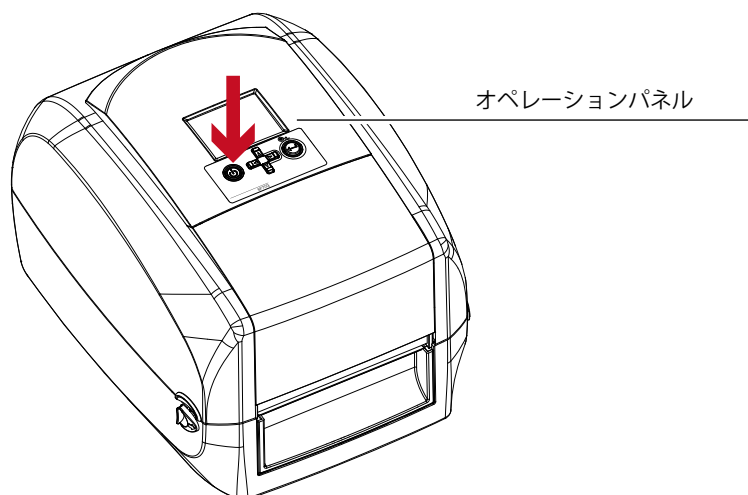
2 プリンタの設定

3. USBケーブルでプリンタとパソコンを接続してください。



4. 電源ボタンを押してください。液晶ディスプレイが点灯します。

電源ボタンを押します。

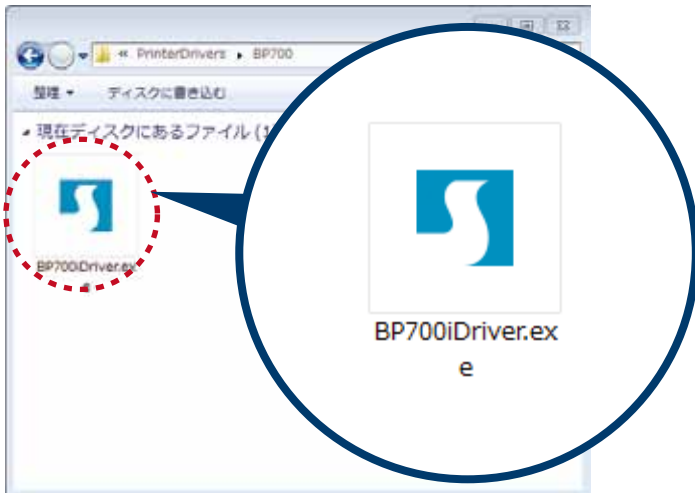


2 プリンタの設定

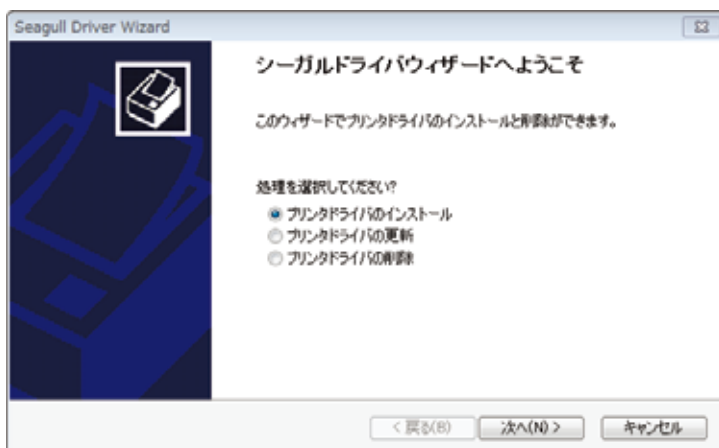
2.5 プリンタドライバのインストール

プリンタドライバのインストール

1. インストールCDをパソコンにセットし、“PrinterDrivers”フォルダ内の“BP700”フォルダを開きます。
“BP700iDriver.exe”を実行しインストールを開始します。



2. ファイルを解凍し、インストールウィザードが開始されます。
“プリンタドライバのインストール”を選択し次へ進みます。



3. プラグアンドプレイによりプリンタが検出されます。



プリンタが検出されない場合は、ポートの種類とプリンタモデル名を選択し、次へと進んでください。

2 プリンタの設定

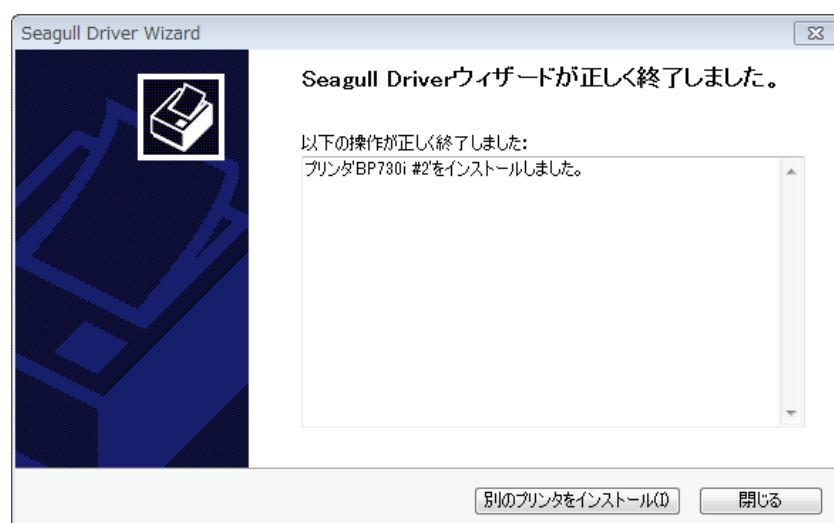
4. プリンタ名を指定します。



5. "完了"をクリックするとプリンタドライバのインストールを開始します。



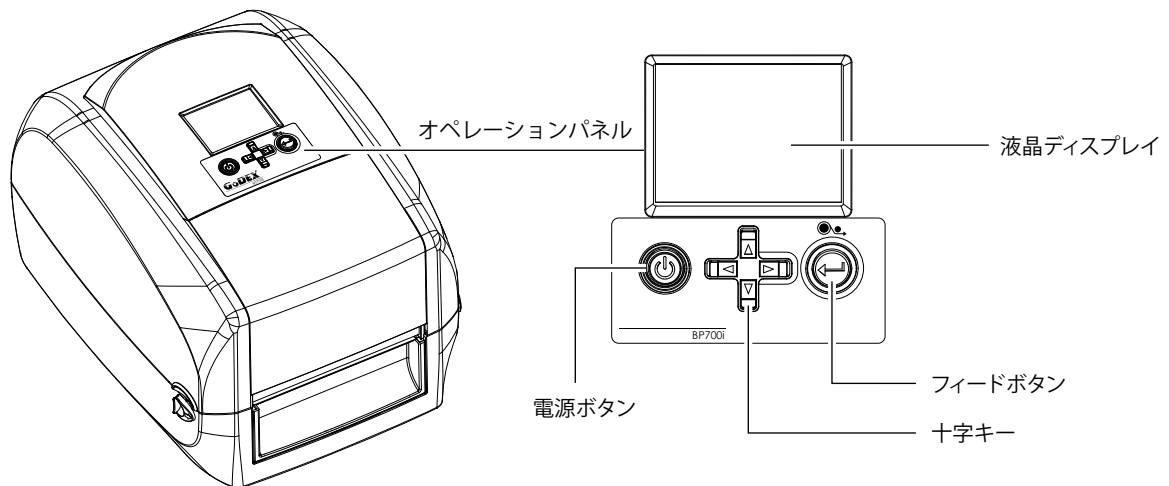
6. インストールが完了すると下記の画面が表示されます。



3 プリンタの操作

3.1 オペレーションパネル

オペレーションパネル



電源ボタン

電源ボタンを押すとLCDディスプレイが点灯し、スタートアップ画面が表示されます。
プリンタが正常に起動し使用可能な状態になると、液晶ディスプレイに「オンライン」と表示されます。
電源ボタンを3秒間押すと、プリンタの電源が切れます。

フィードボタン

フィードボタンを押すと、用紙を送り印字開始位置で停止します。
連続紙を使用している場合は、フィードボタンを押している間、用紙を送り出します。
紙間ラベルの場合は、1枚分用紙を送り出します。

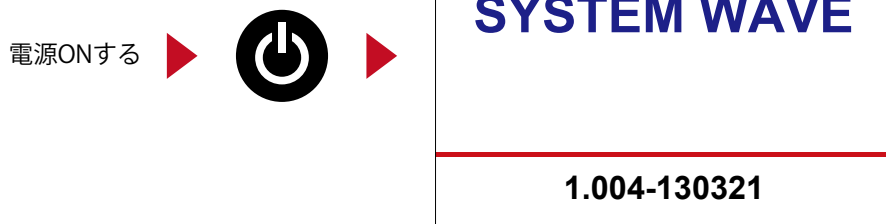
ラベルが正しい位置で停止しない場合は、測長(キャリブレーション)を行う必要があります。3.6項をご覧ください。

3 プリンタの操作

3.2 液晶ディスプレイ操作方法

スタート画面

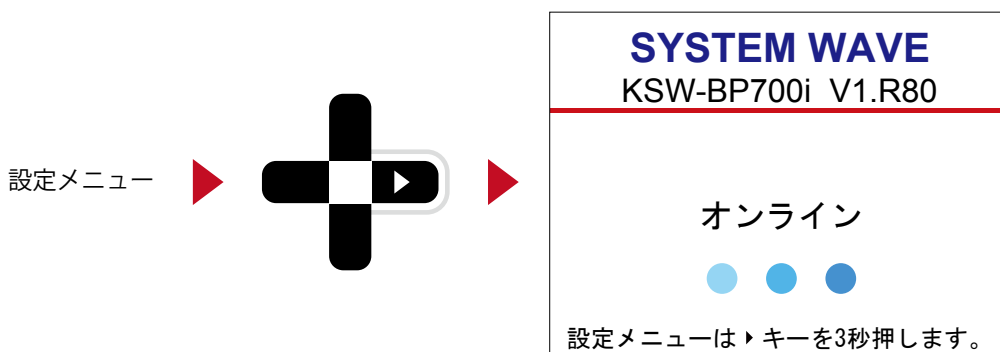
電源ボタンを押すとプリンタが起動し、液晶ディスプレイが表示されます。



プリンタが正常に起動すると液晶ディスプレイにオンラインと表示されます。



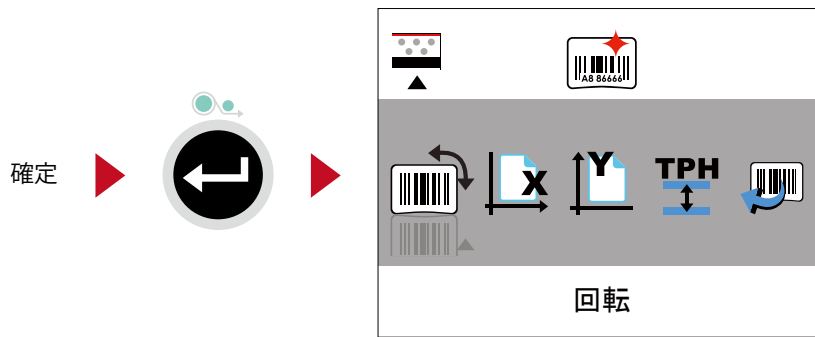
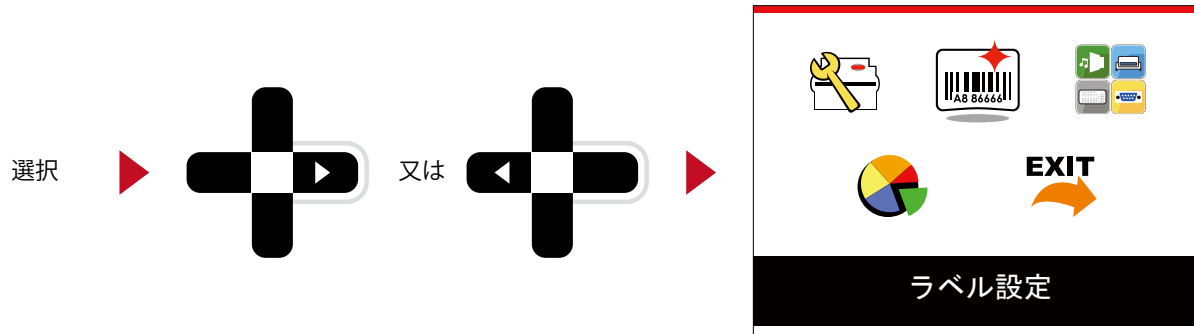
▶ キーを3秒間押し続けると設定メニューに入ります。
設定メニューではプリンタの様々な設定を行います。



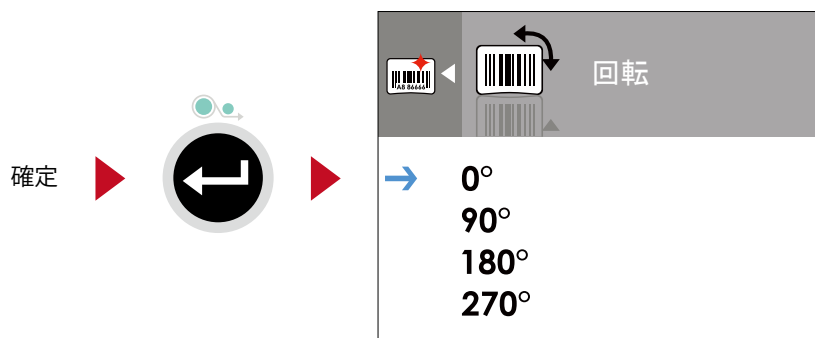
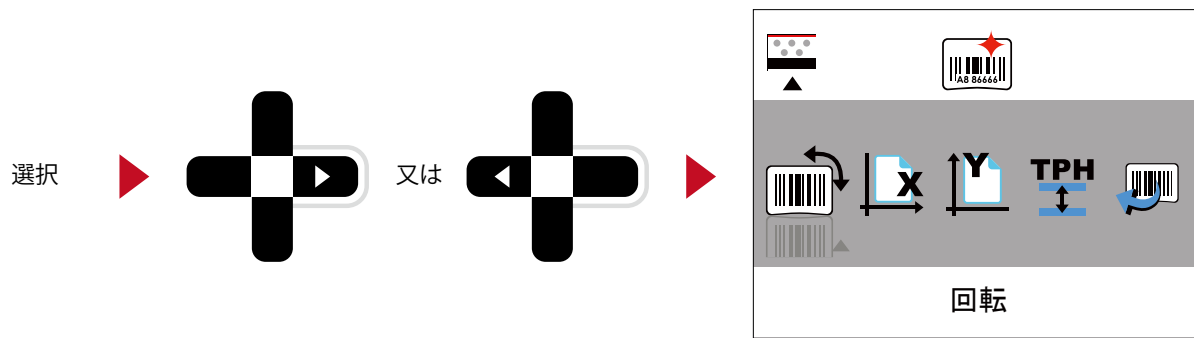
3 プリンタの操作

オペレーションパネルの操作方法

メインメニューでは ▶ または ◀ ボタンでカーソルを移動し設定項目を選択します。
フィードボタンで確定すると設定画面に入ります。

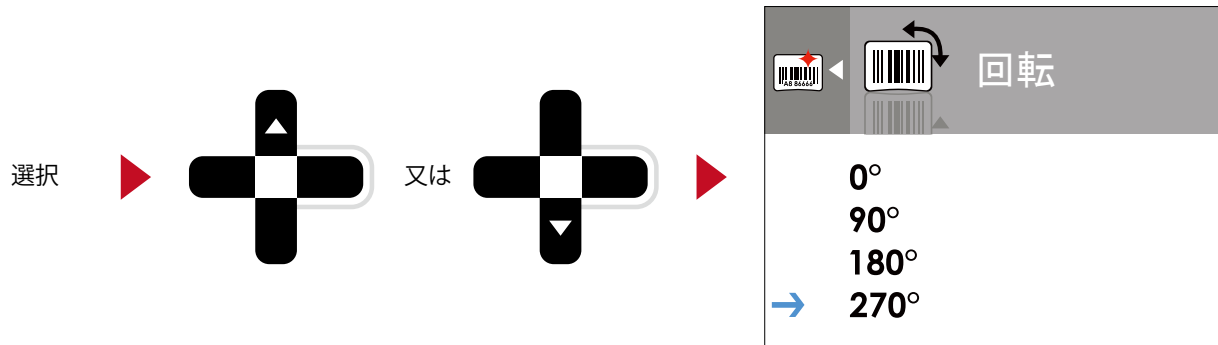


設定画面では ▶ または ◀ ボタンで設定を行う項目を選択します。
フィードボタンで確定すると詳細画面に入ります。

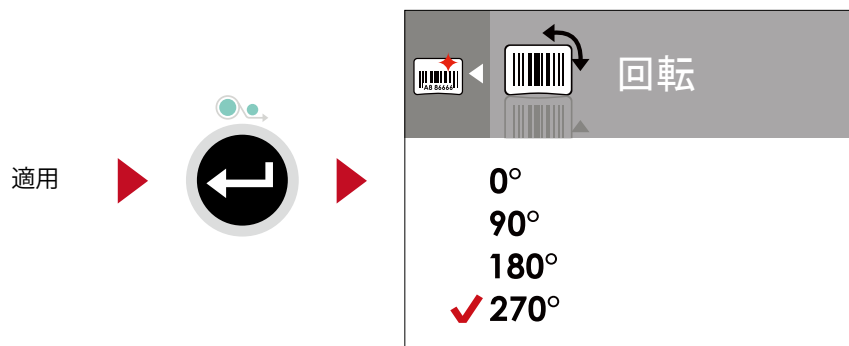


3 プリンタの操作

詳細画面で▲ 又は ▼ ボタンで設定値の選択を行います。



フィードボタンで設定を確定すると赤いチェックマークが付きます。



注意

* 青い矢印は現在設定されている値を示しています。



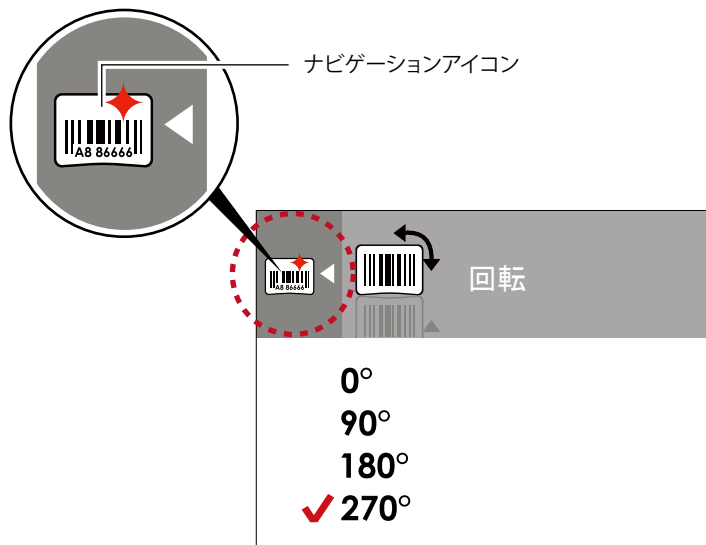
** 赤いチェックマークは適用した値を示しています。



3 プリンタの操作

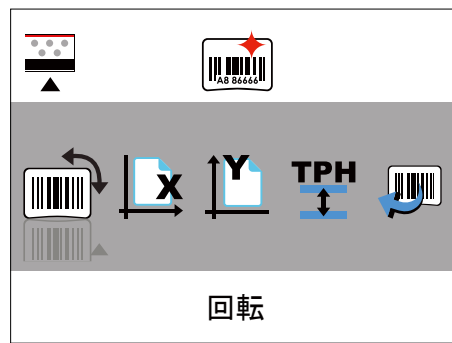
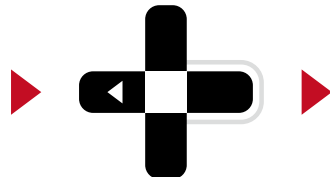
現在の設定ページの終了（前ページへ戻る）

画面左上のナビゲーションアイコンに表示されている、方向キーで前ページへ戻ることができます。



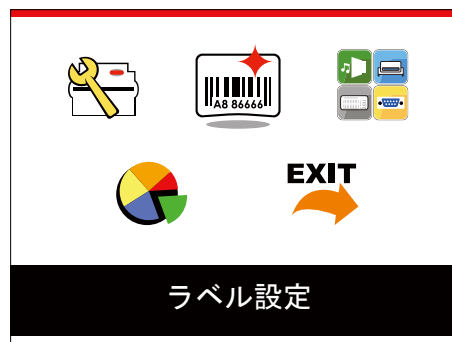
詳細画面では、◀ ボタンで前の画面に戻ります。

設定画面へ戻ります。



設定画面では▲ ボタンでメインページへ戻ります。

メインメニューへ戻ります。

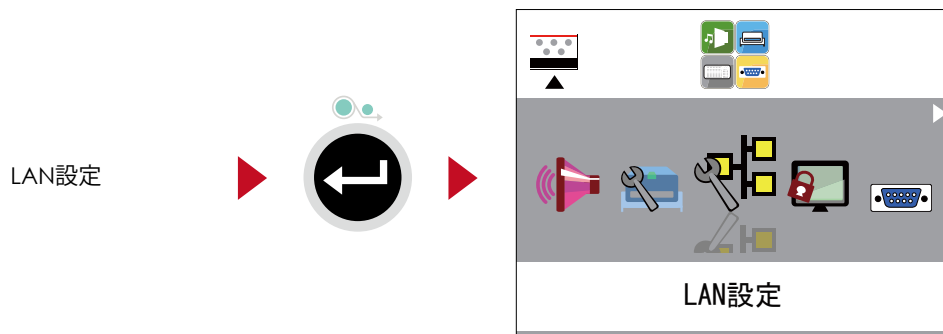
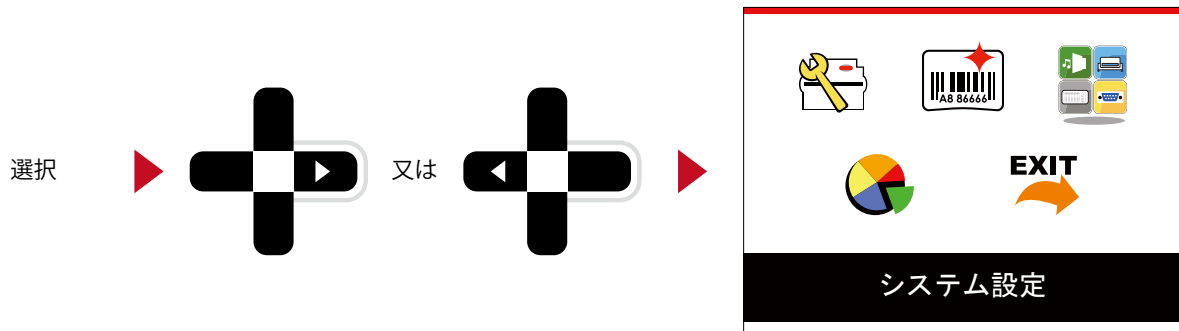


3 プリンタの操作

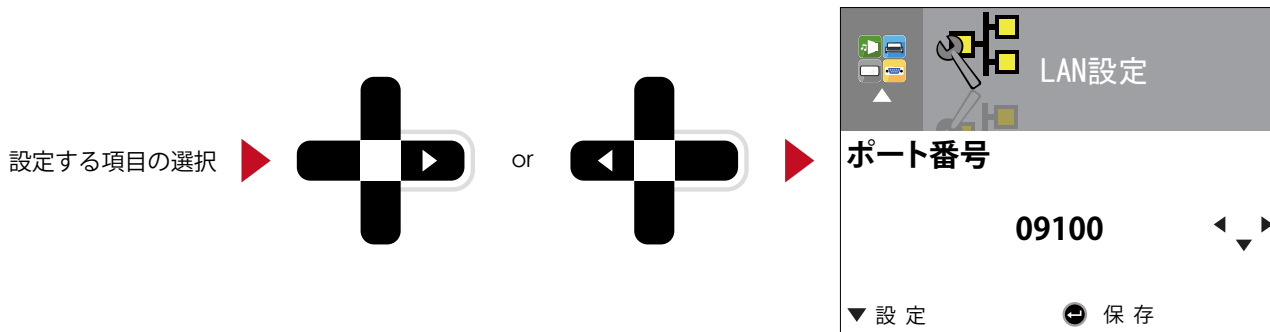
3.3 LAN 設定

メインメニューで操作を行います。

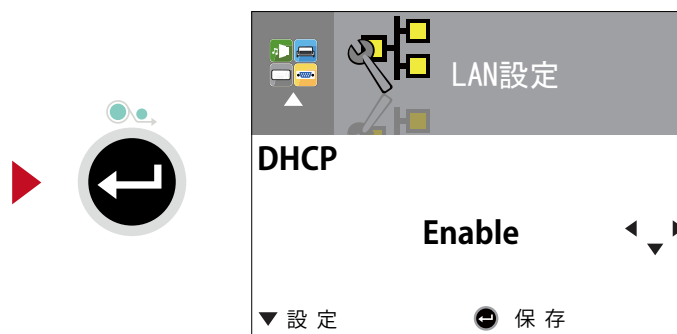
メインメニューから「システム設定」を選択しフィードボタンを押します。



LAN設定画面で▶や◀キーで設定を行う項目を選択します。



DHCPを選択しフィードボタンを押すと、DHCP設定を行うことができます。

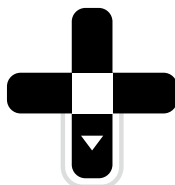


3 プリンタの操作

初期設定ではDHCPはDisable(無効)になっています。▲や▼キーで設定を変更します。



▼キーでEnable(有効)にする。▶



フィードボタンを2回押し設定を保存します。

フィードボタンを押し終了します。▶



もう一度フィードボタンを押すと、保存しメインメニューへ戻ります。

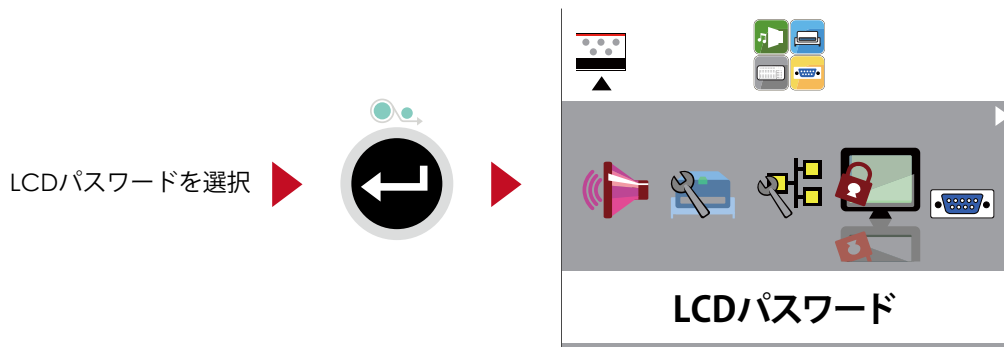
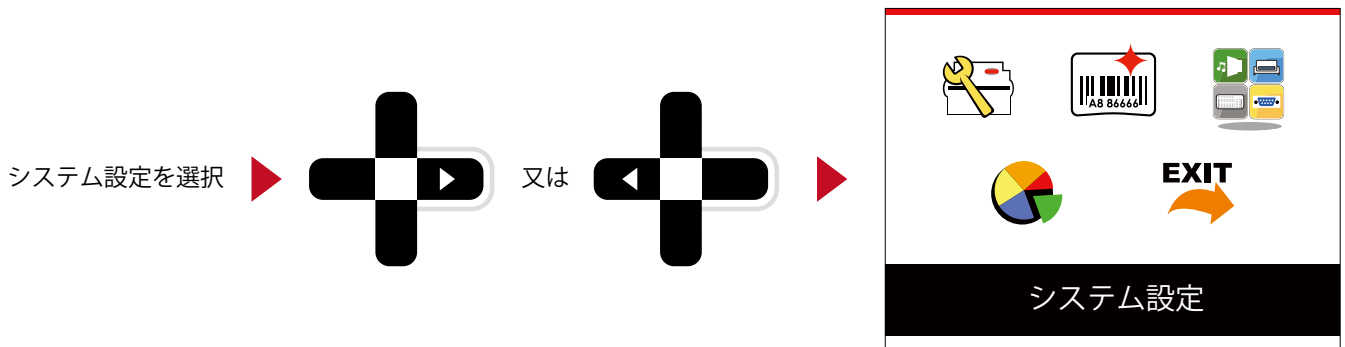


3 プリンタの操作

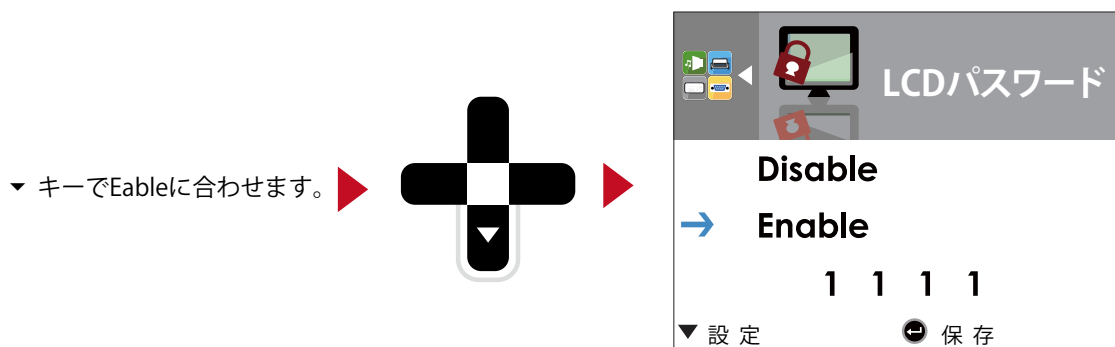
3.4 LCDパスワード

設定ページで操作を行います。

メインメニューから「システム設定」を選択し、フィードボタンを押します。

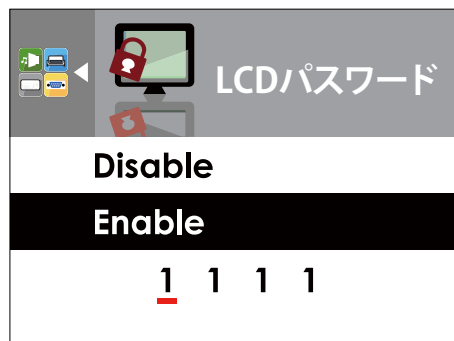
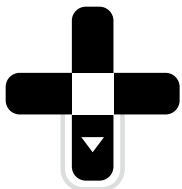


初期設定ではLCDパスワードは無効になっています。 ▲や▼キーで設定を変更してください。



3 プリンタの操作

もう一度 ▼ キーを押します。

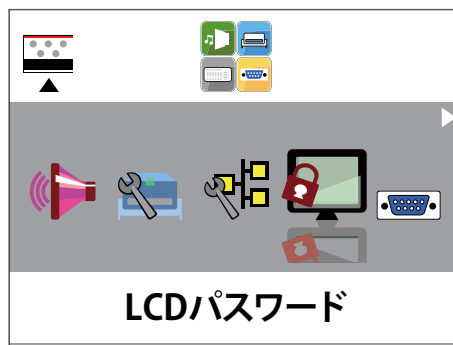


フィードキーを2回押し設定を保存します。

終了するにはフィードキーを押します。



もう一度フィードボタンを押すと、
保存しセッティングページに戻ります。



3 プリンタの操作

3.5 液晶ディスプレイ機能一覧

メインメニュー



プリンタ設定

印刷速度、濃度など基本設定をウィザード形式で行ったり、言語選択やセンサー選択などプリンタ本体の詳細設定を行います。



ラベル設定

回転や印刷位置の微調整などラベルに関する設定を行います。



システム設定

オプション項目やLAN設定の接続設定を行います。



プリンタ制御

キャリブレーションやテストページの印刷など自己診断を行います。



終了

設定モードの終了。

3 プリンタの操作

設定項目



LCD 言語設定		English	
		Deutsch	
		繁體中文	
		简体中文	
		Français	
		Español	
		日本語	
		Italiano	
		Русский	
		Türk	
基本設定	印字速度	2-7 (KSW-BP700i) / 2-5 (KSW-BP703i)	
	印字濃度	0-19	
	ラベル種類	紙間 黒線 連続紙	
	印字モード	感熱 熱転写	
	ラベル停止位置	0-40	
	印字濃度	0-19	
	印字速度	2-7 (KSW-BP700i) / 2-5 (KSW-BP703i)	
	センサー設定	ラベルセンサー選択	自動モード 透過 反射
		ラベル種類	紙間 黒線 連続紙
		印字モード	感熱 熱転写
詳細設定	ラベル停止位置	0-40	
	先端合わせ	ON	
		OFF	
	コードページ		850
			852
			437
			860
			863
			865
			857
			861
			862
			855
			866
			737
			851
			869
			Win 1252
			Win 1250
		Win 1251	
	Win 1253		
	Win 1254		
	Win 1255		
	Win 1257		



回転		0°
		90°
		180°
		270°
	横方向印字位置	-100 - 100
縦方向印字位置	-100 - 100	
印字開始位置	-100 - 100	
ラベル選択		001 ラベル名 (任意)
		002 ラベル名 (任意)

3 プリンタの操作



ブザー音設定		ON
		OFF
オプション設定	オプション	なし
		カッター
		剥離
		アプリケーション
	プレプリント	ON
		OFF
COMポート設定	ボーレート	4800 bps
		9600 bps
		19200 bps
		38400 bps
		57600 bps
		115200 bps
	パリティ	奇数
		偶数
	データビット	7 bits
		8 bits
	ストップビット	1 bits
		2 bits
時計設定	時計表示	ON
		OFF
	時計設定	YYYY/MM/DD
		HH:MM:SS



ラベル測長		ON
		OFF
セルフテスト		ON
		OFF
ヘッドチェック		ON
		OFF
設定初期化		ON
		OFF
メモリクリア	ラベルフォーマット	ON
		OFF
	グラフィック	ON
		OFF
	BMPフォント	ON
		OFF
	TrueTypeフォント	ON
		OFF
	Asianフォント	ON
		OFF
すべて	ON	
	OFF	



終了

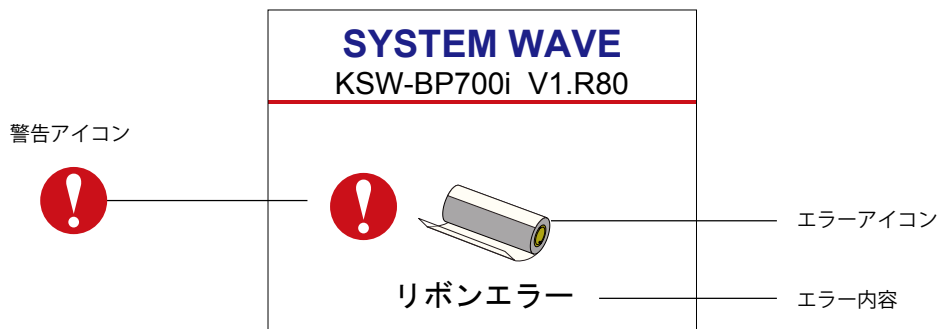
3 プリンタの操作

液晶ディスプレイ




プリンタが印字できる状態（スタンバイ状態）のとき、液晶ディスプレイには「オンライン」と表示されます。「オンライン」のときにしか印字はできません。



もし何かプリンタにエラーがある場合、液晶ディスプレイにはエラーの内容が表示されます。エラー内容のチェックをしてください。



アイコン解説

◀	前の階層に戻る	設定ページで項目を選ぶとき、「←」キーを押すと前の階層に戻ります
▲	上の階層に戻る	設定ページで値を選ぶとき、「↑」キーを押すと上の階層に戻ります。
	ロック	設定値をロックすることにより、プリンタの設定が優先されます。設定ページで値を選んだあと、「→」キーを押すと設定した値をロックします。
	ロック解除	「→」キーを再度押すと、ロックした値を解除することができます
	スクロール	設定ページで値を選ぶとき、「↑」「↓」キーを押すと次の値を表示できます

3 プリンタの操作

3.6 キャリブレーションとセルフテスト

ラベルキャリブレーション

プリンタは自動的にラベル長を検出します。
(コンピュータからラベル長をプリンタに送る必要はありません)

セルフテスト

セルフテスト機能はプリンタの機能が正常に機能しているか自動でチェックする機能です。
ラベル長自動検出(キャリブレーション)とセルフテストの実行方法は下記のとおりです。

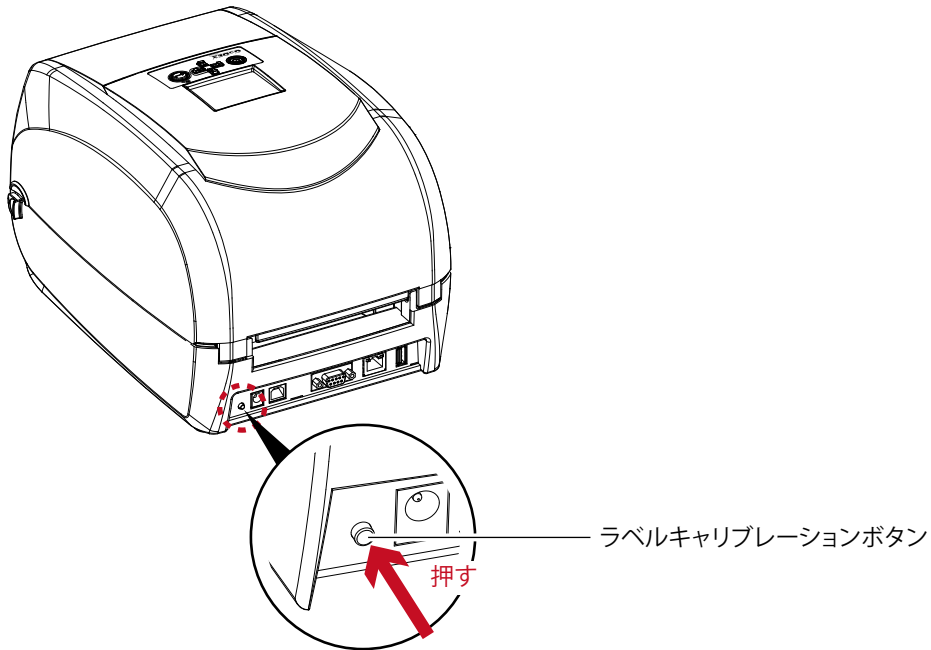
1. ラベルが正常にセットされているかチェックします。
2. 電源を落とします。
3. フィードボタンを押しながら電源を入れてください。LEDが赤く点滅したらフィードボタンを話します。
プリンタは自動的にラベルの長さを測定します(測長)。
4. 測長後、プリンタは自動的にセルフテストの結果を印字します。
セルフテストの内容は下記のとおりです。

プリンタモデル&バージョン	BP700i:GX.XXX
USB ID設定	USB S/N:12345678
シリアルポート設定	Serial port:96,N,8,1
LANポートのMACアドレス	MAC Addr:xx-xx-xx-xx-xx-xx
IPプロトコル設定	DHCP Enable
LANポートのIPアドレス	IP xxx.xxx.xxx.xxx
ゲートウェイ設定	Gateway xxx.xxx.xxx.xxx
ネットマスク設定	Sub-Mask xxx.xxx.xxx.xxx
	#####
装着されているDRAM数	1 DRAM installed
画像バッファサイズ	Image buffer size:1500 KB
フォーマット数	0000 FORM(S) IN MEMORY
画像ファイル数	0000 GRAPHIC(S) IN MEMORY
フォント数	000 FONT(S) IN MEMORY
Asianフォント数	000 ASIAN FONT(S) IN MEMORY
データベース数	000 DATABASE(S) IN MEMORY
TTFフォント数	000 TTF(S) IN MEMORY
空きメモリ容量	4073 KB FREE MEMORY
印字速度、印字濃度、停止位置、印字方向	^S4 ^H8 ^R000 ~R200
ラベル幅、ラベル長、停止位置	^W102 ^Q100,3 ^E18
カッター、ピラー、モード設定	Option:^D0 ^O0 ^AD
センサー設定	Reflective AD:1.96 2.84 2.49[0.88_23]
コードページ	Code Page:850

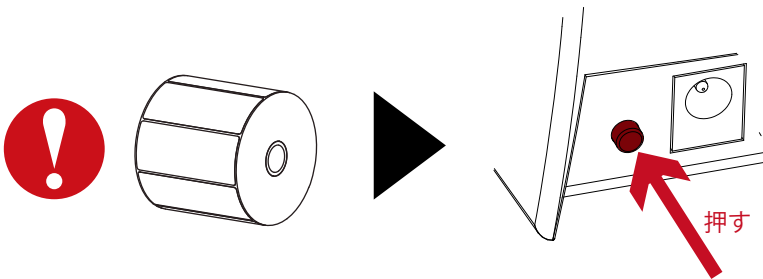
3 プリンタの操作

ラベルキャリブレーションボタン

液晶ディスプレイに「メディアエラー」と表示されたときは、キャリブレーションボタンを試してみてください。
ラベルやリボンを掛け替えた際も、紙間ラベルやアイマークや連続紙など自動的に認識します。



キャリブレーションボタンを2秒間押すとラベルとリボンの適正値を自動計測します。



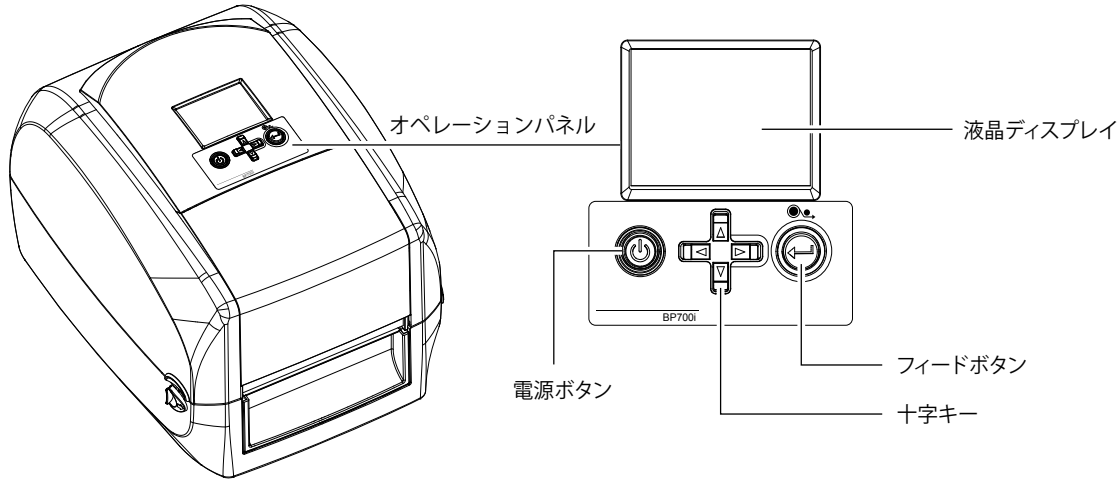
注意

- * キャリブレーションボタンは自動センサーコマンド "~S.SENSOR"と同じ働きで、「on-printing-job」がキャンセルされると自動計測を直ちに始めます。

3 プリンタの操作

3.7 エラー警告

エラーが発生した場合は、液晶ディスプレイにエラー内容が表示され、警告音が鳴ります。エラー内容については下記を参照してください。

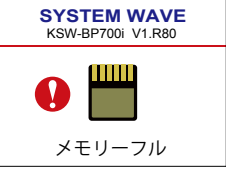




オペレーションパネル ステータス

	タイプ	ブザー音	詳細	対応
<p>ヘッドオープン</p>	ヘッドエラー	2 x 4ブザー音	ヘッド部分が開いています	ヘッド部分をきちんと閉めてください
<p>ヘッド高温</p>	ヘッドエラー	ブザー音なし	ヘッド高温	ヘッドを冷やし、プリンターをスタンバイモードにしてください。
<p>リボンエラー</p>	リボンエラー	2 x 3 ブザー音	リボンが装着されていない リボンがなくなった	プリンターがダイレクトサーマル設定になるか確認してください リボンを交換してください
<p>ラベルエラー</p>	ラベルエラー	2 x 2 ブザー音	ラベルなし ラベルなし	ラベルセンサーが正しい位置にあるか確認してください。それでもエラーとなる場合は自動検出機能を行ってください。 ラベルをセットしてください
			フィードエラー	ラベルがプラテンローラーに巻き付いているか、センサーがラベル種類を検出できていない可能性があります。センサーをチェックしてください。

3 プリンタの操作

オペレーションパネル ステータス

	タイプ	ブザー音	詳細	対応
 <p>SYSTEM WAVE KSW-BP700i V1.R80</p> <p>メモリーフル</p>			メモリーがいっぱいです	不要なデータを削除するか、追加メモリーを装着してください。
 <p>SYSTEM WAVE KSW-BP700i V1.R80</p> <p>ファイル名が見つかりません。</p>	ファイルエラー	2x2 ビープ音	ファイル名が見つかりません	"~X4"コマンドを使って、すべてのファイルを印字し、ファイル名をチェックしてください。
 <p>SYSTEM WAVE KSW-BP700i V1.R80</p> <p>ファイル名が重複しています</p>			ファイル名が重複しています。	すでに同じ名前のファイルがあります。ファイル名を変更し、再度保存してください。

3 プリンタの操作

3.8 USBホスト

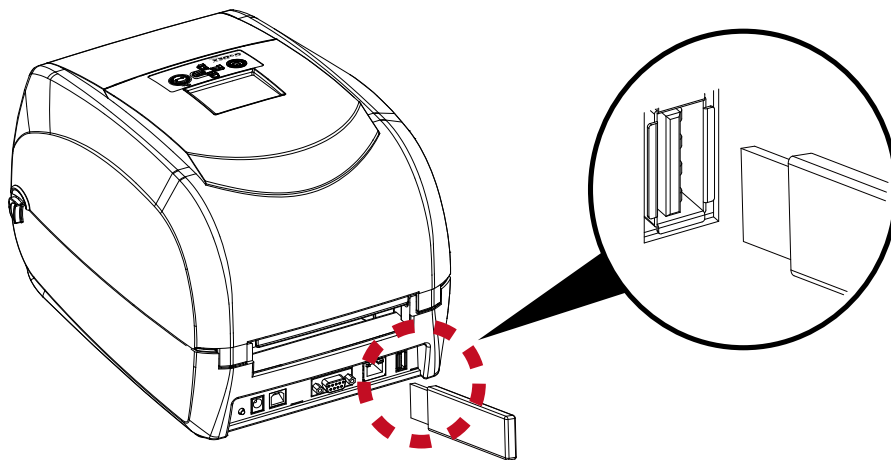
USB HostはUSBメモリやUSB接続のキーボード、スキャナーを使用することができます。

目的

- USBメモリ：グラフィック・フォント・ラベルフォーマット・データベースファイルやコマンドファイルをダウンロードするためのユーザーメモリー容量を最大32GBまで増設することができます。
プリンターのファームウェアを更新する場合も、更新ファイルをUSBメモリーに入れることによって、USBメモリーから自動的にアップデートすることができます。
- USBキーボードを接続すると、プリンターをスタンダアローンモードで使用することができます。
- スタンダアローンモードのとき、USBスキャナーを接続すると、プラグインで使用することができます。

増設メモリーの使い方

- USBメモリー：ホットプラグに対応しておりますので、挿し込むだけですぐご利用可能です。
プリンターは「\LABELDIR」というフォルダを新しく作ります。「USERFLASH」と「増設メモリー」とを自動的に切り替えて使えます。
- USBメモリーをPCに挿し込み、「レーベルプラス」などから・グラフィック・フォント・ラベルフォーマット・データベースファイルをUSBメモリーにダウンロードすることができます。



ファームウェアアップデートの方法

- USBメモリ内のデータを消去するために、コンピューターのUSBポートに挿し込みます：
USBメモリ中に「\LABELDIR\FW」フォルダがあれば、「*.bin」ファイルを削除してください。
もしなければ、「\LABELDIR\FW」フォルダをUSBメモリの中に作成してください。
- 新しいバージョンのファームウェア「xxxx.bin」を「\LABELDIR\FW」フォルダにコピーし、
USBメモリをプリンタに挿し、ファームウェアをアップデートします。
- プリンターは自動的に「\LABELDIR\FW」フォルダの新しいファームウェアを検索し、アップデートを行います。
- 液晶ディスプレイに「Flash Writing...」と表示されている間はUSBメモリを抜かないでください。

3 プリンタの操作

USB キーボード

- USBキーボードがプラグイン接続されると、液晶ディスプレイに「キーボードモード」と表示されます。
キーボードの「Enter」キー又はプリンターのフィードボタンを押して、「ラベル選択」画面を表示させてください。
- 「ラベル選択」と表示されているときのみ、キーボードモードとして下記機能を使うことができます。
 1. 「Esc」キーを押すと「キーボードモード」を終了し、前の画面に戻ります。
 2. 「F1」キーを押すと、「オンライン」状態から「キーボードモード」に入ります。
 3. キーボードモードでは「Enter」キー、「矢印」キーと「アルファベット」キーを使うことができます。

スキャナー

- USBスキャナーをプリンターに接続すると、液晶ディスプレイに「キーボードモード」と表示されます。
フィードボタンを押して「ラベル選択」画面を表示させてください。
「ラベル選択」機能は、液晶ディスプレイ、十字キー、フィードボタンとスキャナで操作できます。
- スキャナーは「キーボードモード」において、液晶ディスプレイが入力待ち状態のとき、
シリアルナンバー、可変データと印字枚数をスキャンすることができます。

注意

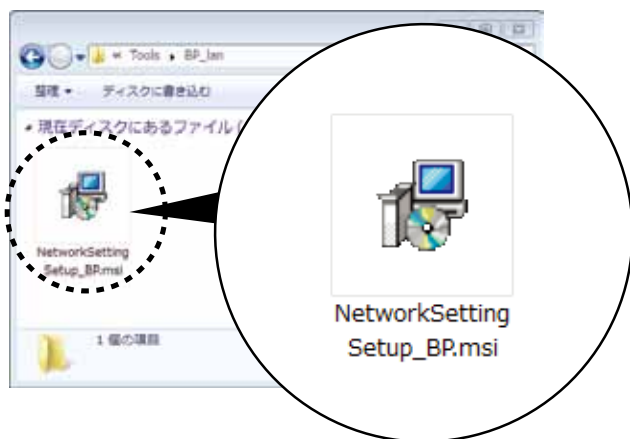
- * USBホストポートには「HUB」機能はありません。
- * USBメモリは「FAT32」で32GBまでの対応です。
推奨メーカーは、Transcend、Apacer、Patriot、Consair、Kingstonです。
- * 画像、フォント、ラベルフォーマット、データベースファイルとコマンドファイルのダウンロード機能は、LabelPlusで使用することができます。
- * コンピューターで、USBメモリから「\LABELDIR」フォルダを相互にコピーすることができます。
サブフォルダーや「\LABELDIR」フォルダの中のファイル単体のコピーはサポートしていません。

4 ネットワークの設定

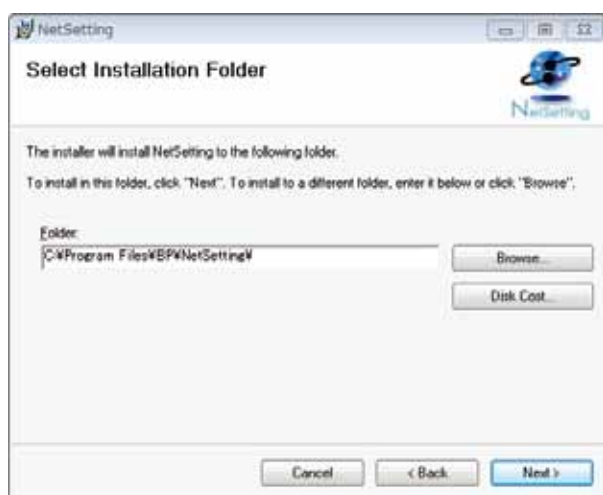
4.1 ネットワーク設定ツールインストール

ネットワーク設定ツールは、プリンタをLAN経由で印刷する際にIPアドレス等の設定を行うツールです。付属のCDROM又は弊社ホームページよりダウンロードして、下記の手順でインストールを行ってください。

1. 付属のCDROMをコンピューターにセットし、Toolsフォルダ-BP_lanフォルダを開きます。
2. NetworkSettingSetup_BP.msiを実行します。



3. 画面に従い、インストールウィザードを進めていきます。
4. インストールフォルダを指定してください。




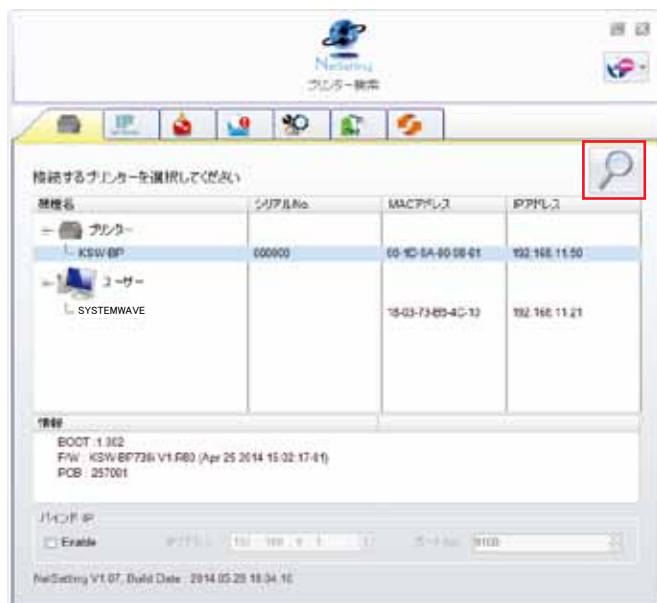
5. "Next"をクリックするとインストールを開始します。
6. インストールが完了すると、デスクトップにNetSettingのアイコンが出来上がります。



4 ネットワークの設定

4.2 ネットワーク設定ツールの使用方法

プログラムを起動すると、スタートページが表示されます。
スタートページには接続情報とコンピューターの状態が表示されます。
画面右上の言語設定ボタン  で日本語を選択します。



虫眼鏡アイコンをクリックすると、ネットワーク上を検索し、接続されているプリンタを表示します。



上部の6つのタブから様々な設定が行えます。
設定の変更にはパスワードの入力が必要です。

注意

* パスワードのデフォルト値は"1111"です。IP設定のタブから変更が可能です。

4 ネットワークの設定

IP設定

IP設定画面では、プリンター名、ポートNO.、デフォルトゲートウェイ、パスワード、IPアドレス取得方法(DHCP又は固定IPアドレス)及びIPアドレスの設定を行います。

NetSetting
IP設定

プリンター名: KSW-BP730i 桁数(1~16)

ポートNo.: 9100

デフォルトゲートウェイ: 192 . 168 . 11 . 1

パスワード: 1111 桁数(1~4)

DHCPサーバーから自動取得

固定IPアドレス

IPアドレス: 192 . 168 . 11 . 50

サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0

適用 更新

適用ボタンで設定を行い、更新ボタンでプリンタから設定を再取得します。

注意

- * ネットワーク上でプリンタを運用するには、ネットワークの知識が必要です。
ネットワーク設定情報については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

4 ネットワークの設定

アラートメール設定

プリンタにエラーが起こった時、指定されたメールアカウントに警告メッセージを送信します。

「アラートメールの設定」ではSMTPとSNMPの設定及び変更をすることが出来ます。

NetSetting
アラートメール設定

SMTPアラートメッセージ使用

ログインアカウント: default 桁数(1~64)
ログインパスワード: ***** 桁数(1~16)
サーバーIPアドレス: 192.168.0.1 xxx.xxx.xxx.xxx
タイトル: Barcode printer message 桁数(1~60)
差出人: default@default.com 桁数(1~32)
宛先: default@default.com 桁数(1~32)
期限: 1 0 ~ 168 時間
イベント通知数: 5 1 ~ 100

SNMPアラートメッセージ使用

SNMPコミュニティ: public 桁数(1~16)
SNMPトラップコミュニティ: public 桁数(1~16)
トラップIPアドレス: 192.168.0.1 xxx.xxx.xxx.xxx

適用 更新

「適用」ボタンで設定を確定します。「更新」ボタンで現在のプリンタ設定内容を確認出来ます。

4 ネットワークの設定

アラートメッセージ設定

オペレーターに送信するエラーメッセージを選択する事が出来ます。

更に、エラーメッセージはSMTPかSNMP、もしくは両方の設定が可能です。

SMTP	SNMP	説明
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	用紙又はリボンがありません
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	紙つまり
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	リボン無し
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ヘッドオープン
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	リワインダ フル
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ファイルが一杯です
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ファイルが見つかりません
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	重複名
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	構文エラー
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	カッターエラー又はカッターが見つかりません
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ヘッド高温

「適用」ボタンで設定を確定します。「更新」ボタンで現在のプリンタ設定内容を確認出来ます。

4 ネットワークの設定

プリンター設定

接続されているプリンタ設定を変更します。

NetSetting
プリンター設定

プリンタ設定

プリンターモデル	ラベル送り停止位置	印字速度	印字濃度
BP730i	12	4	8
剥離アプリケーション	1枚毎カット	印字モード	
0 (無し)	0	感熱	

シリアルポート設定

ボーレート	パリティ	データビット	ストップビット
9600	無し	8	1

情報

LCD言語	センサーモード
Japanese	2 - 自動
キーボード国番号	プレプリント
US	OFF
コードページ	先端合わせ
Code Page 850	2 - 電源ON時OFF
ブザー音	
ON	

適用 更新

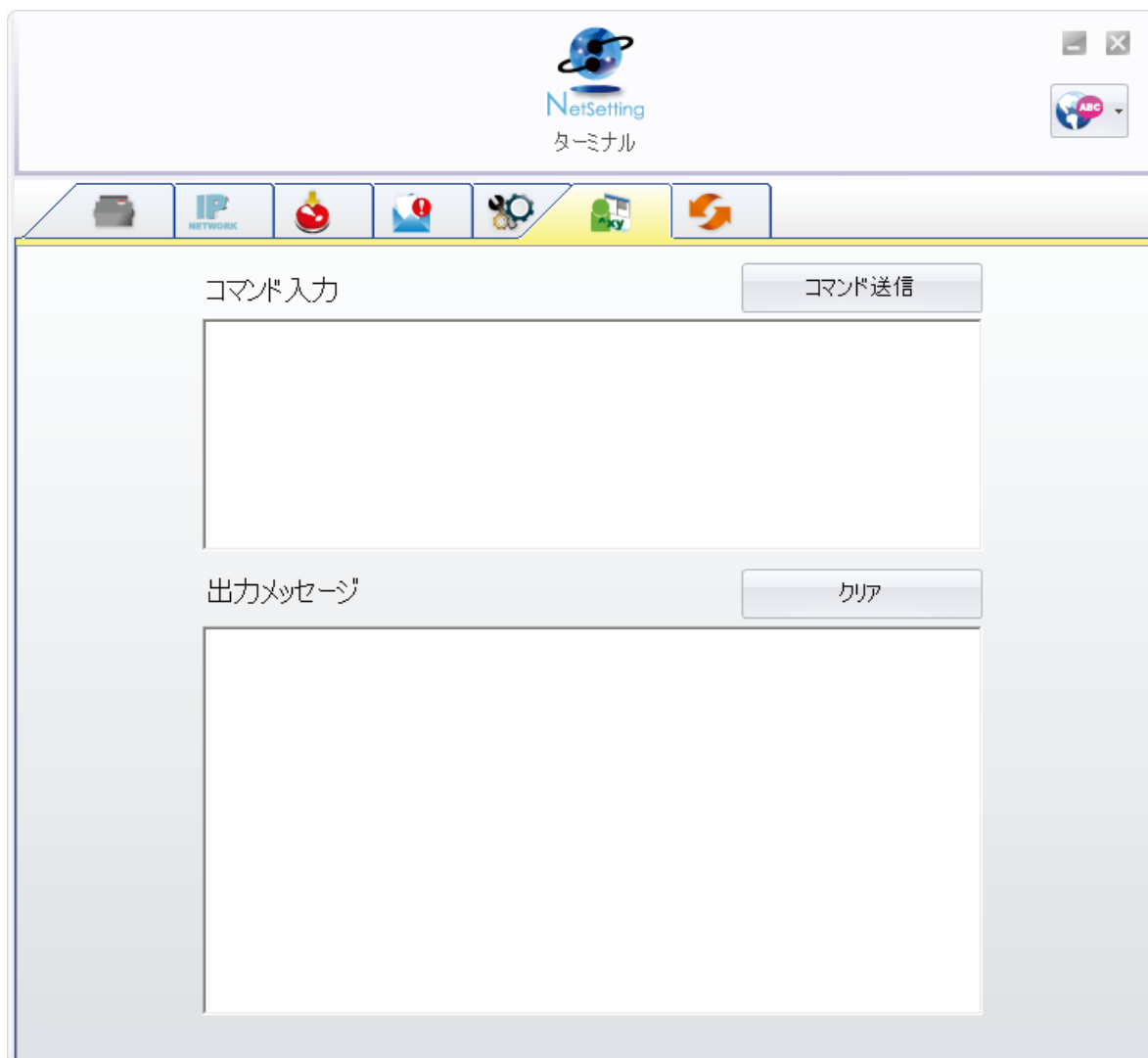
「適用」ボタンで設定を確定します。「更新」ボタンで現在のプリンタ設定内容を確認出来ます。

4 ネットワークの設定

ターミナル

プリンタを通信する為のインターフェイスです。

「コマンド入力」欄にプリンタコマンドを入力します。「コマンド送信」ボタンでプリンタコマンドをプリンタに送信します。



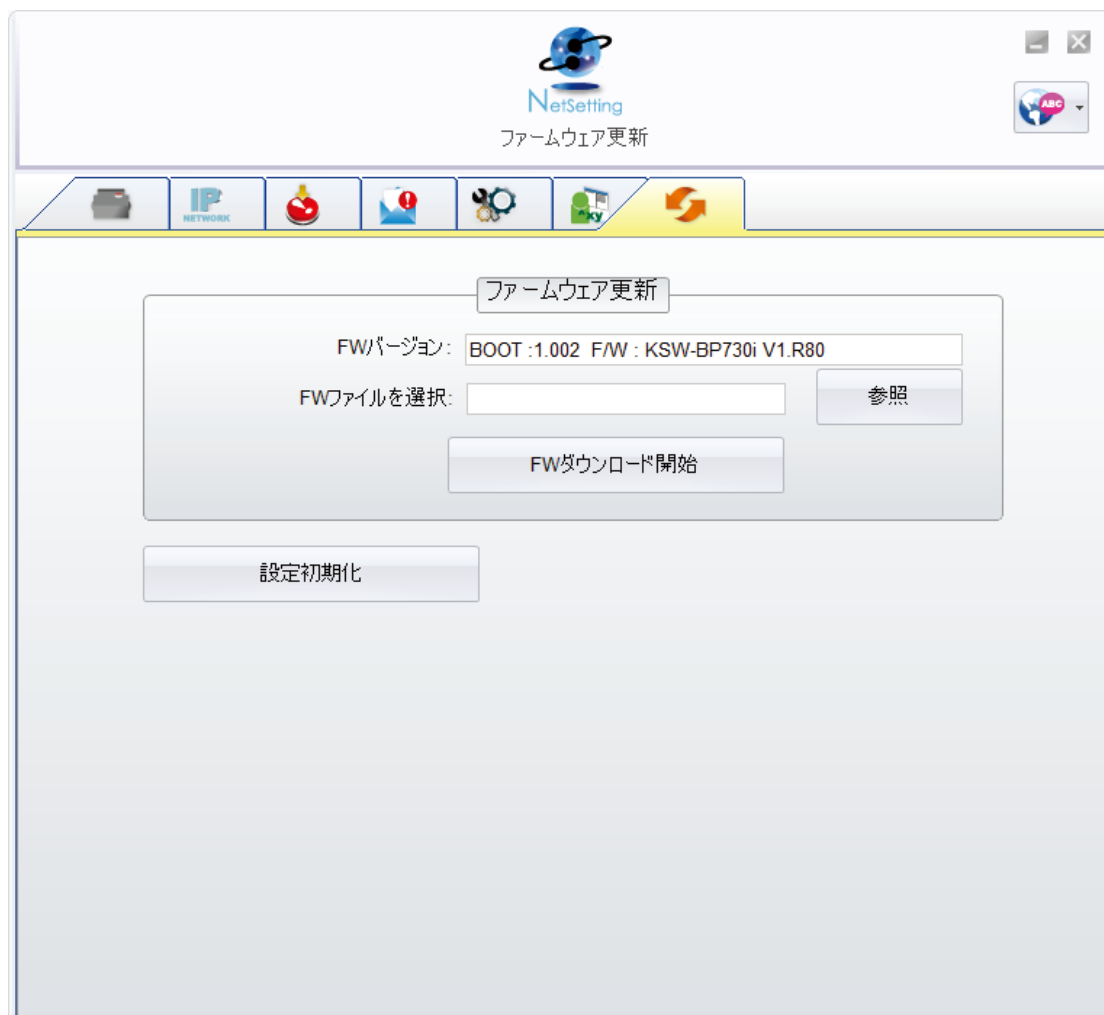
「コマンド送信」でプリンタコマンドを送信出来ます。そして、イーサネット経由でプリンタを遠隔操作することも出来ます。

4 ネットワークの設定

ファームウェア更新

プリンタのファームウェアの現バージョンが画面に表示されます。

プリンタのファームウェアをアップデートする場合は、ファームウェアのファイルの場所を指定し、「FWダウンロード開始」ボタンをクリックしてください。



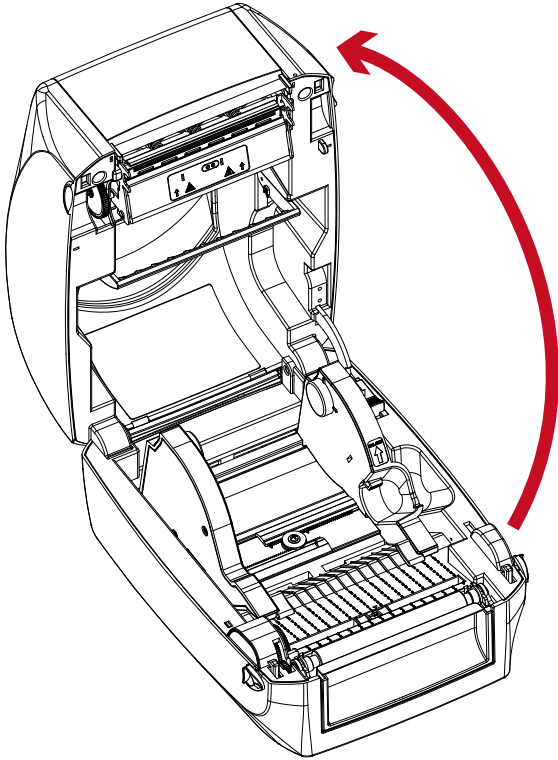
「設定初期化」ボタンでプリンタを初期化することができます。

5 オプション

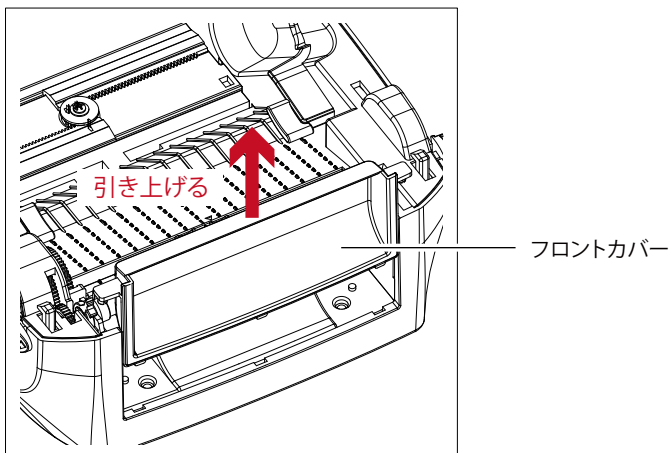
5.1 オプション部品取付作業の前に

オプション部品を取り付ける前に、下記の準備を行ってください。

1. プリンタの電源をOFFにする：
必ずプリンタの電源をOFFにしてオプション部品を取り付けてください。
2. プリンタトップカバーを開ける：
プリンタの両サイドにあるレバーを手前にひいて、プリンタカバーを開けます。
詳細を確認するには2.1を参照してください。

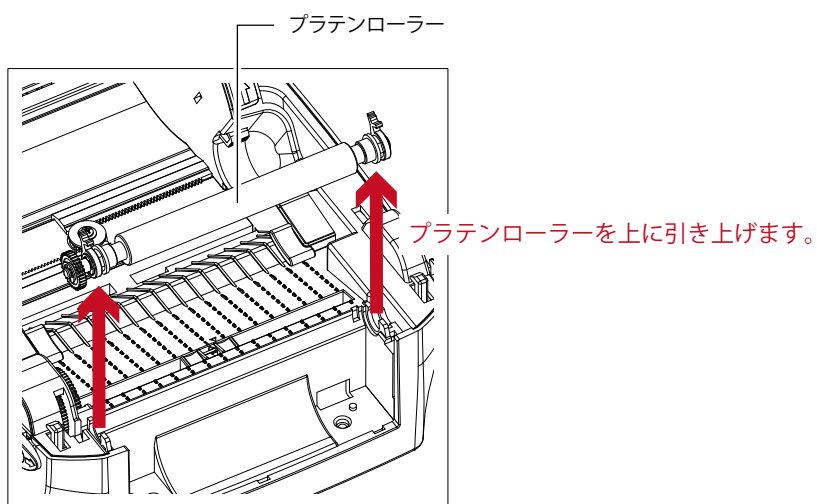
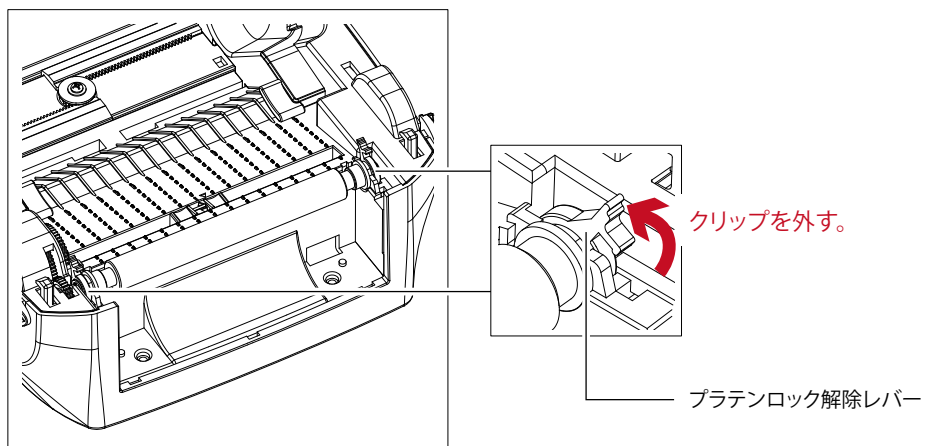


3. フロントカバーを取り外します：
フロントカバーを上を上げてください。



5 オプション

4. プラテンローラーを取り外します。:
プラテンローラーの両側にあるプラテンロック解除レバーを外し、プラテンローラーを上に取り上げます。

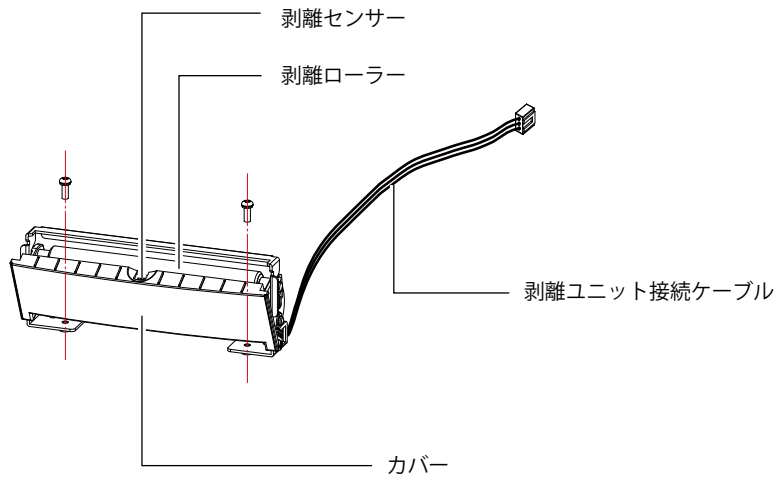


5. リボンの取り付け:
詳細を確認するには2.2を参照してください。
6. ラベルの取り付け:
詳細を確認するには2.3を参照してください。

5 オプション

5.2 剥離ユニットの取り付け

剥離ユニットの概要

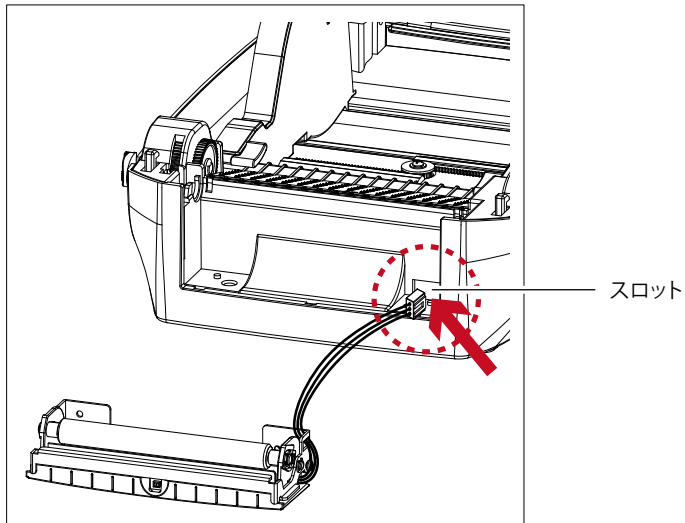


取り付け手順

剥離ユニットを取り付ける前に、5.1の手順をおこなってください。

剥離ユニットの取り付け

1. プリンタの前面スロットにケーブルを接続します。

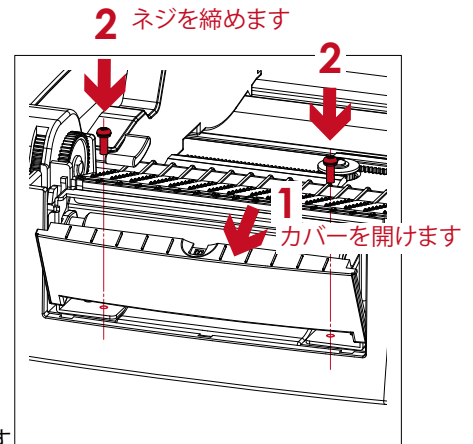
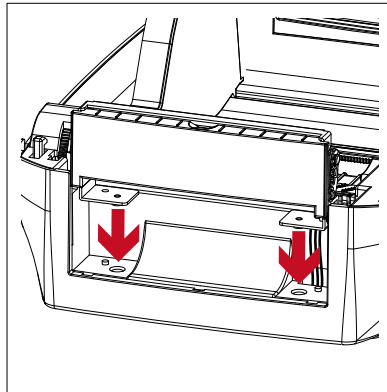
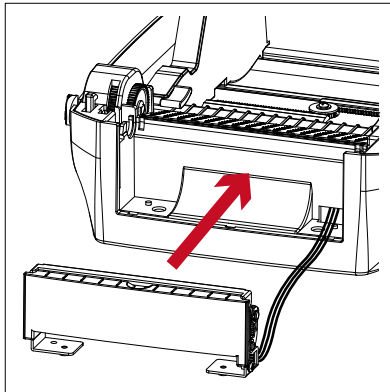


注意

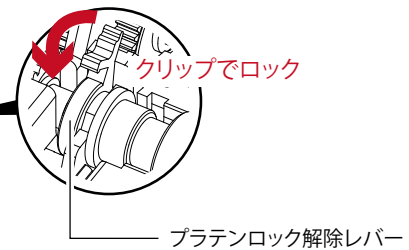
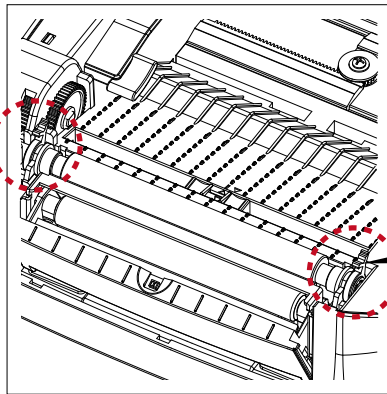
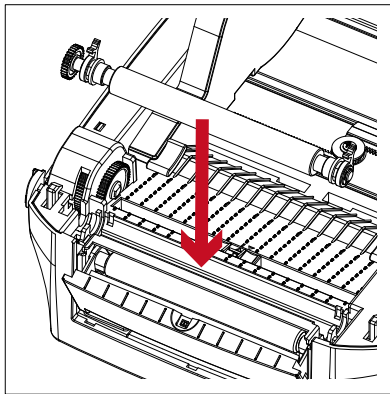
- * 推奨ラベルは、厚み $0.006\text{mm} \pm 10\%$ 、重量 $65\text{ g/m}^2 \pm 6\%$
- ** 剥離ユニットの最大幅は118mm
- *** 剥離ユニットの停止位置は(プリンタコマンド ^E) 13

5 オプション

2. プリンタ側と剥離ユニットのネジ穴を合わせて、ネジをしめます。

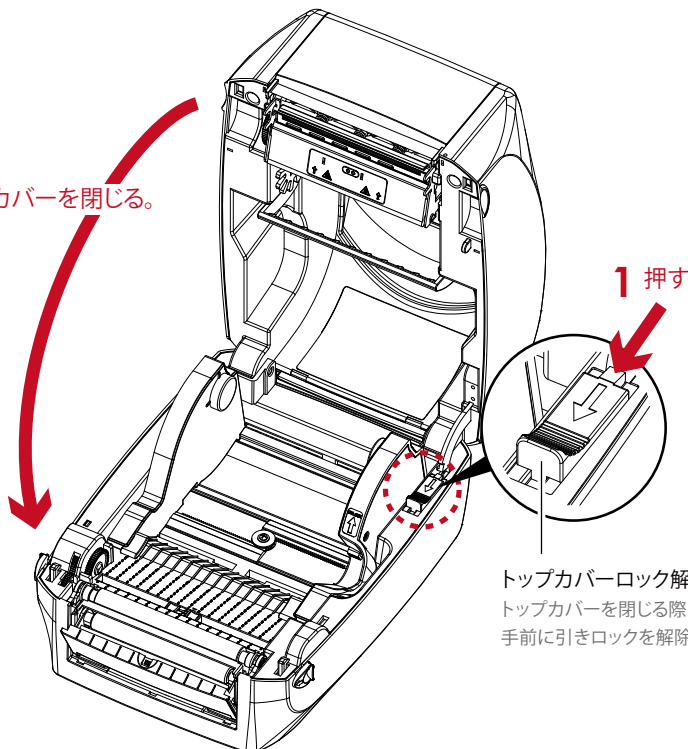


3. プリンタにプラテンローラーを設置し、プラテンロック解除レバーをロックします。



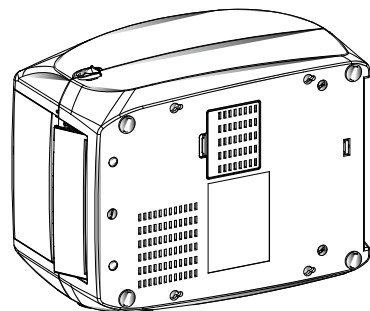
4. プリンタトップカバーを閉じます。
その後、プリンタの電源を入れます。

2
トップカバーを閉じる。



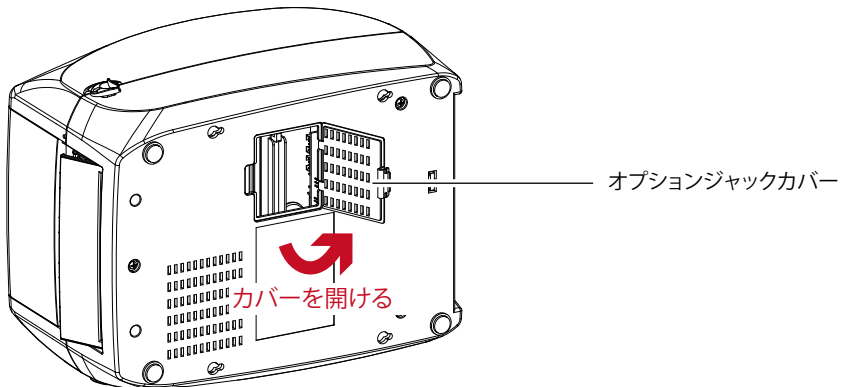
1 押す

トップカバーロック解除ボタン
トップカバーを閉じる際に
手前に引きロックを解除します。

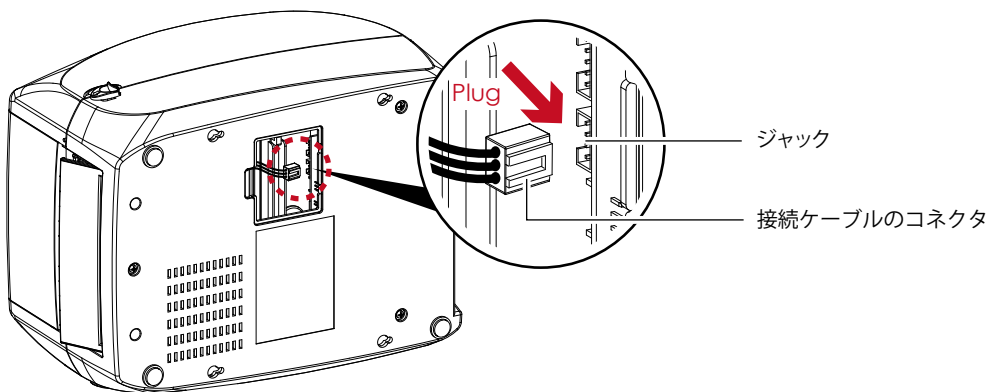


5 オプション

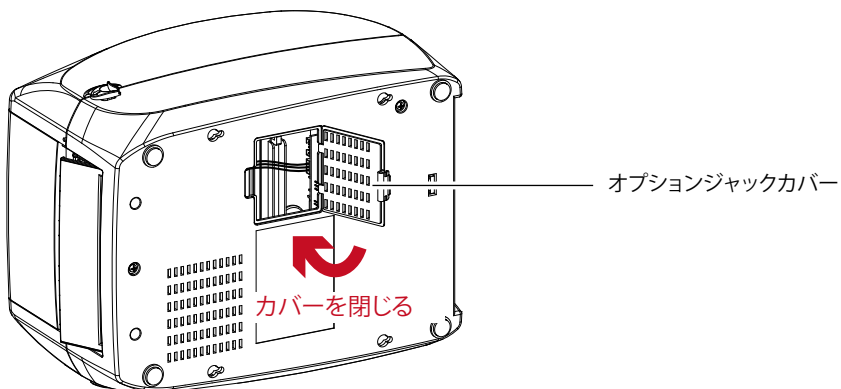
5. プリンタ底部のオプションジャックカバーを開けます。



6. 剥離ユニットのケーブルコネクタと接続します。

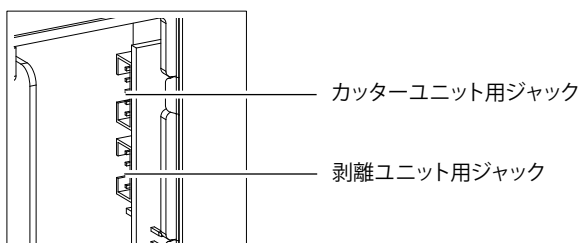


7. 接続ジャックのカバーを閉じます。



注意

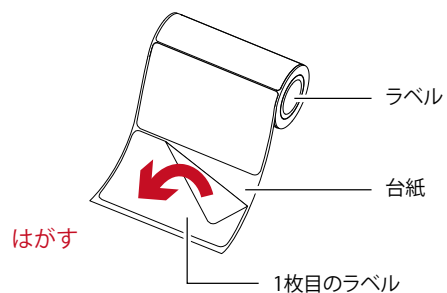
- * コネクタを差し込むときは、プリンタをオフにしないと、マザーボードが破壊される可能性があります！
- ** 2つのジャックがあります：下側は剥離ユニットのジャック、上はカッターユニットのジャック。



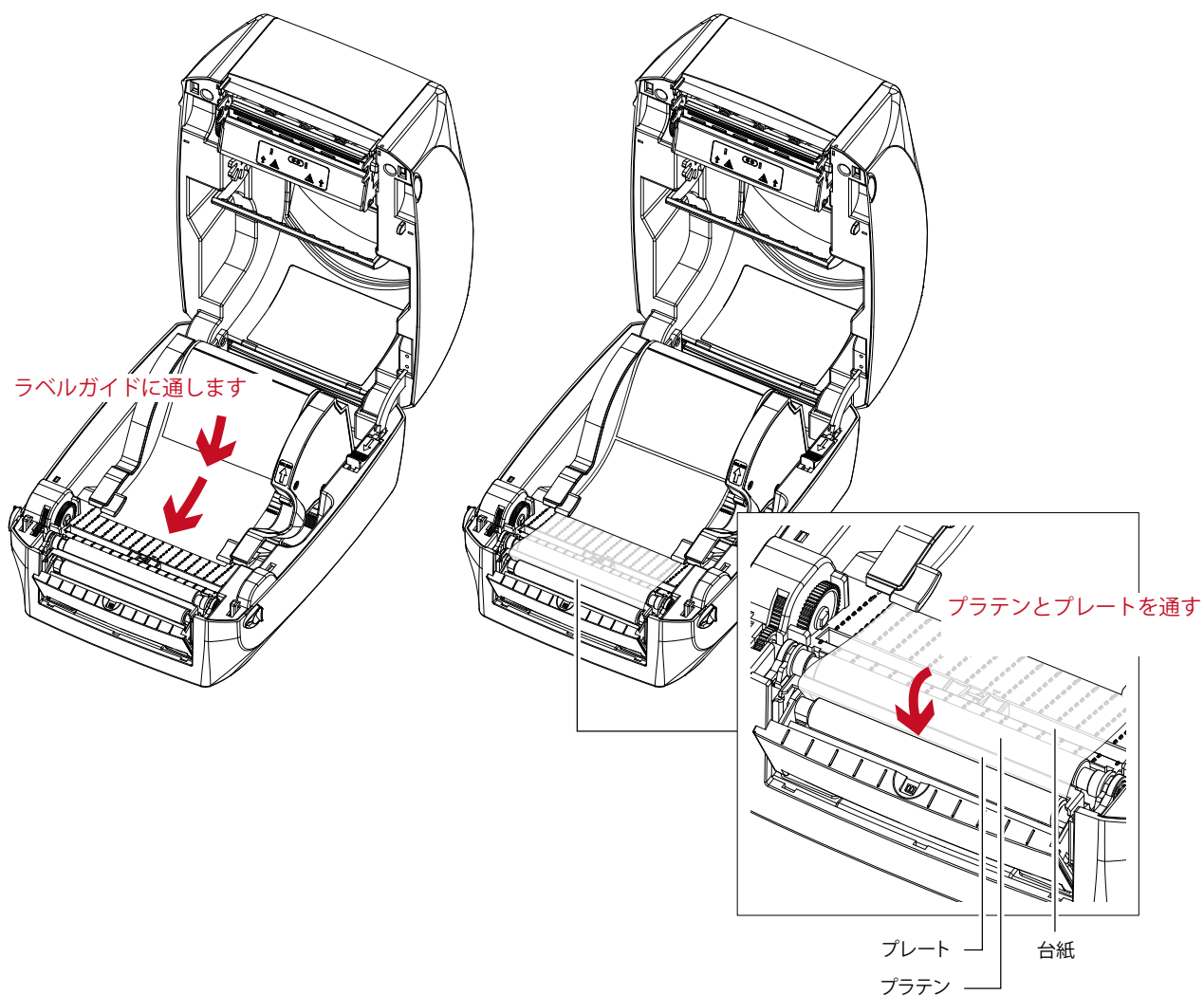
5 オプション

剥離ユニットとラベル

1. 1枚目のラベルを剥がします。



2. ラベルガイドにラベルを通して、フィードして剥離します。

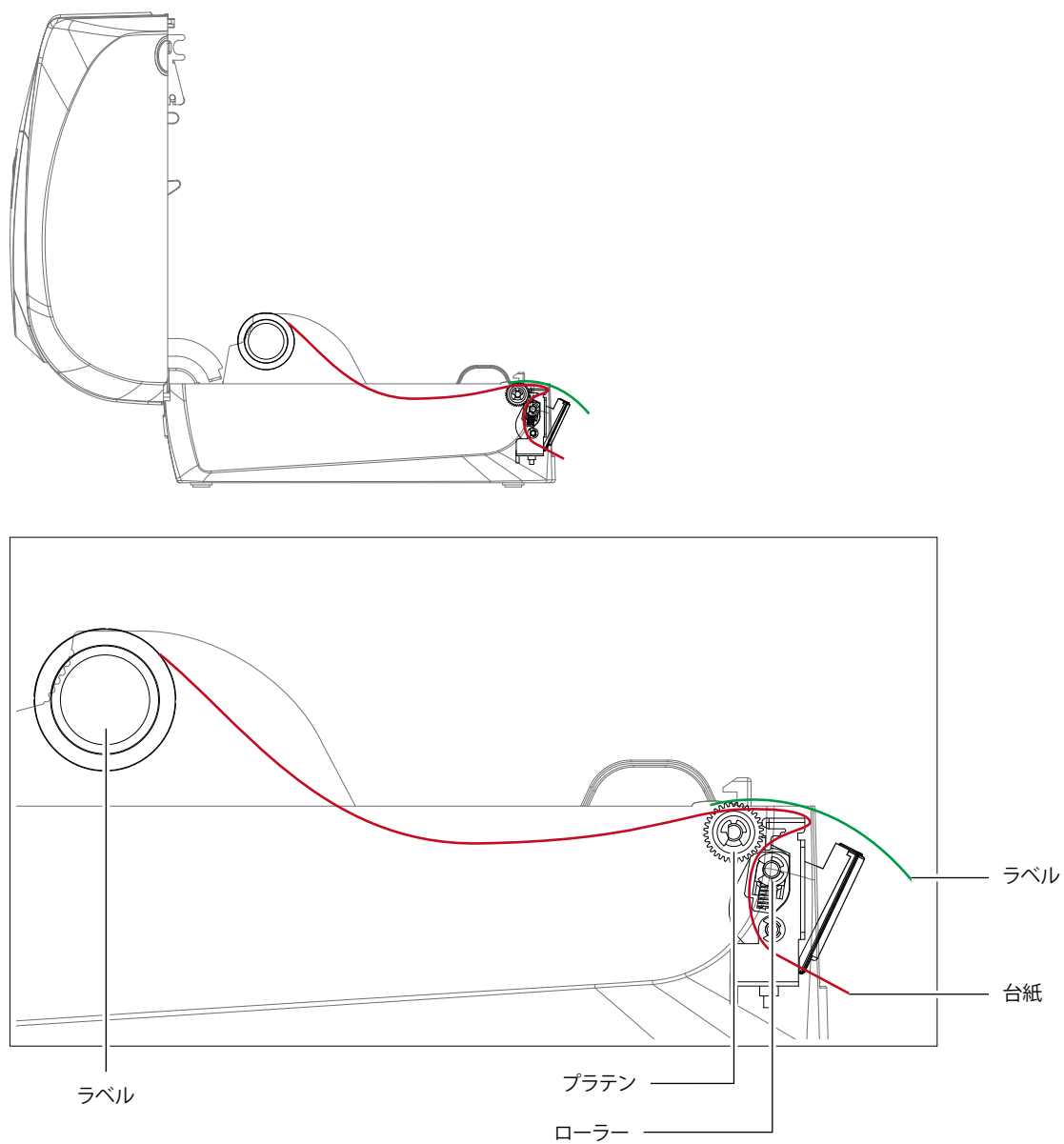


注意

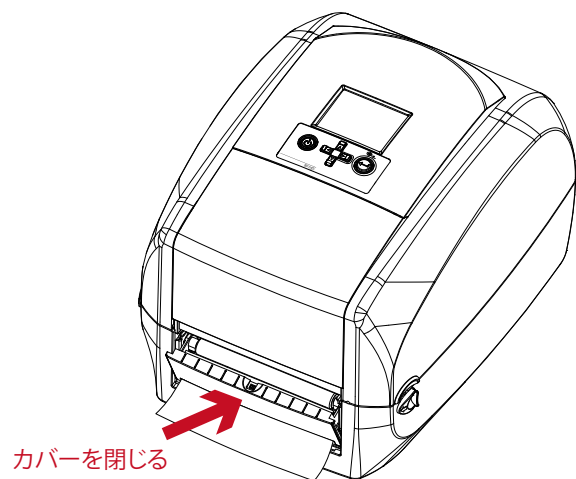
- * ラベルの送りサイズは25 mm以上必要です。

5 オプション

3. ラベルの設置は図の様にしてください。

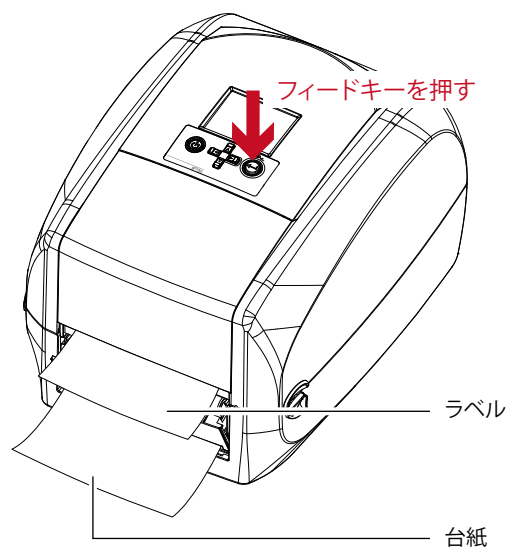


4. 剥離ユニットとプリンタを閉じます。これで設置完了です。



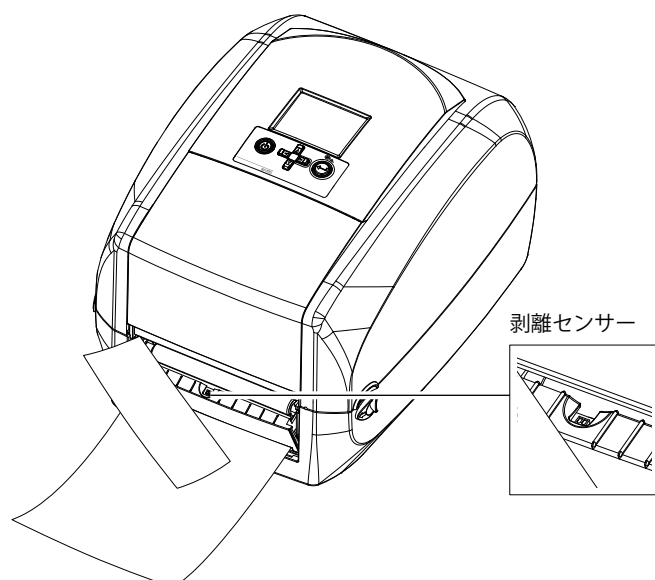
5 オプション

5. フィードボタンを押し、ラベルを送り出します。
ラベルは剥離ユニットを通過させることにより台紙からはがされます。



注意

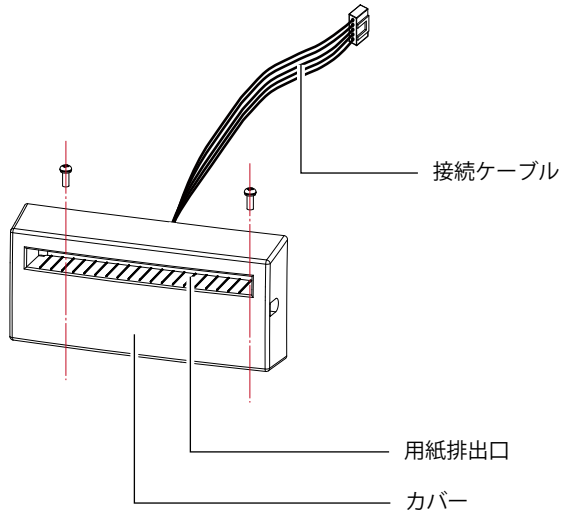
- * 剥離ユニットの上部に剥離センサーがあります。剥離センサーの上に剥離されたラベルがかぶさっていると、次の印字動作は停止します。剥離されたラベルを取り除くと、次のラベルの印字を開始します。



5 オプション

5.3 カッターユニットの取り付け

カッターユニット概要

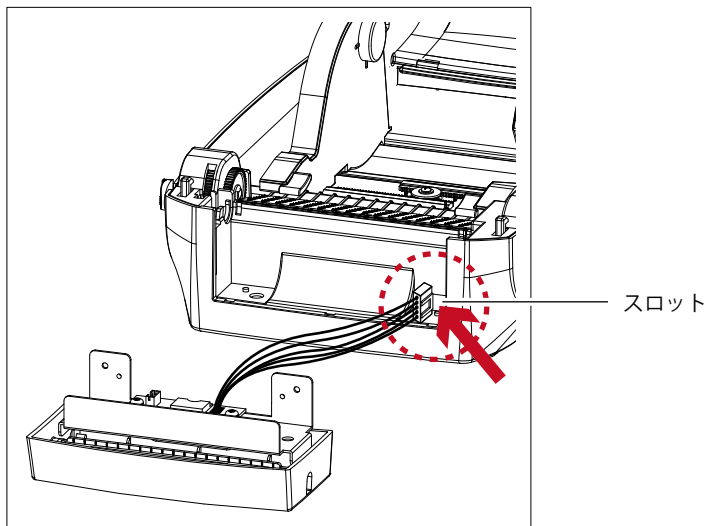


事前準備

カッターユニットを取り付ける事前準備として、5.1の項目を参照してください。

カッターユニット取付方法

1. プリンタの前面スロットにケーブルを接続します。

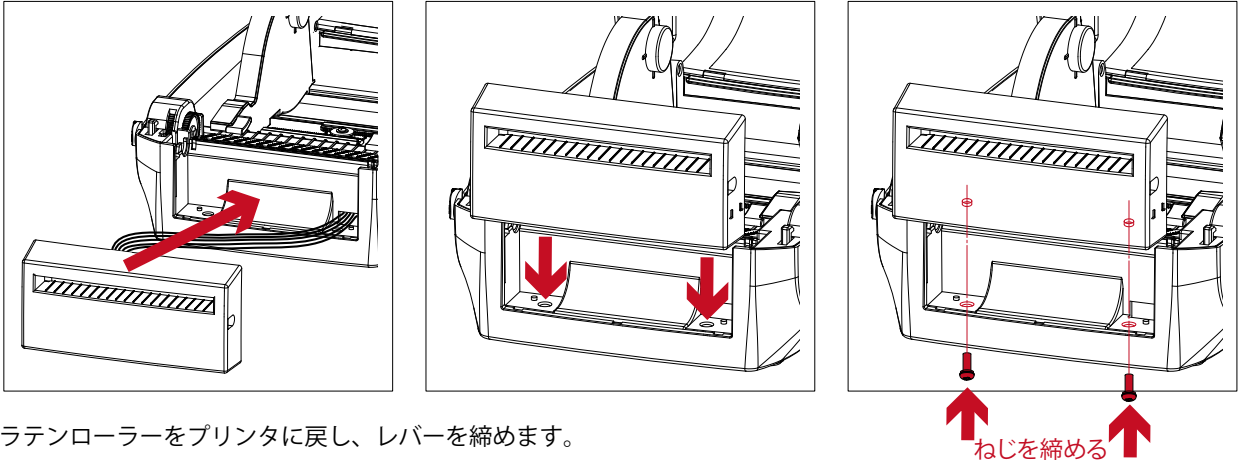


注意

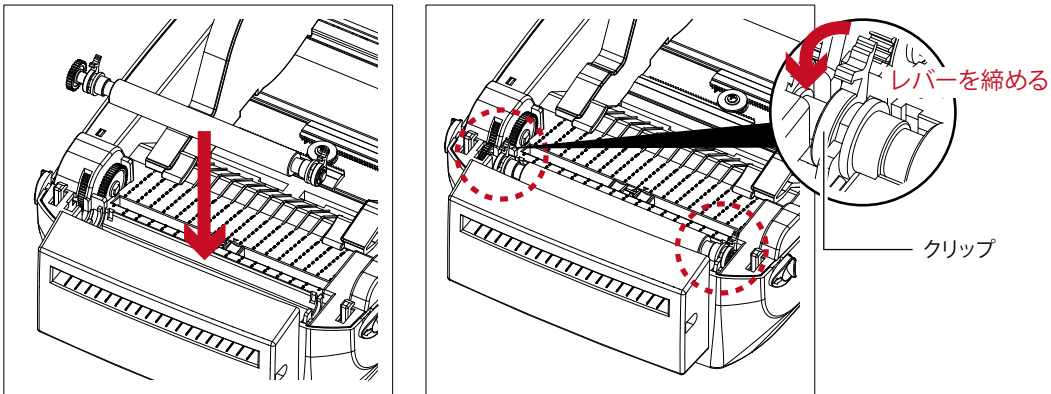
- * カッター取付作業時には必ずプリンタの電源をお切りください。
- ** ラベルの粘着部分はカットしないでください。カッターの刃に糊が付着することにより、カット機能を弱めます。カッターユニットの寿命の目安は3インチ幅、250 μ mの厚さの台紙で400,000カットです。
- *** カットできる最大用紙幅は118mmです。
- ****カッターユニットを装着した場合、アプリケーションの停止位置の設定は30に設定してください。

5 オプション

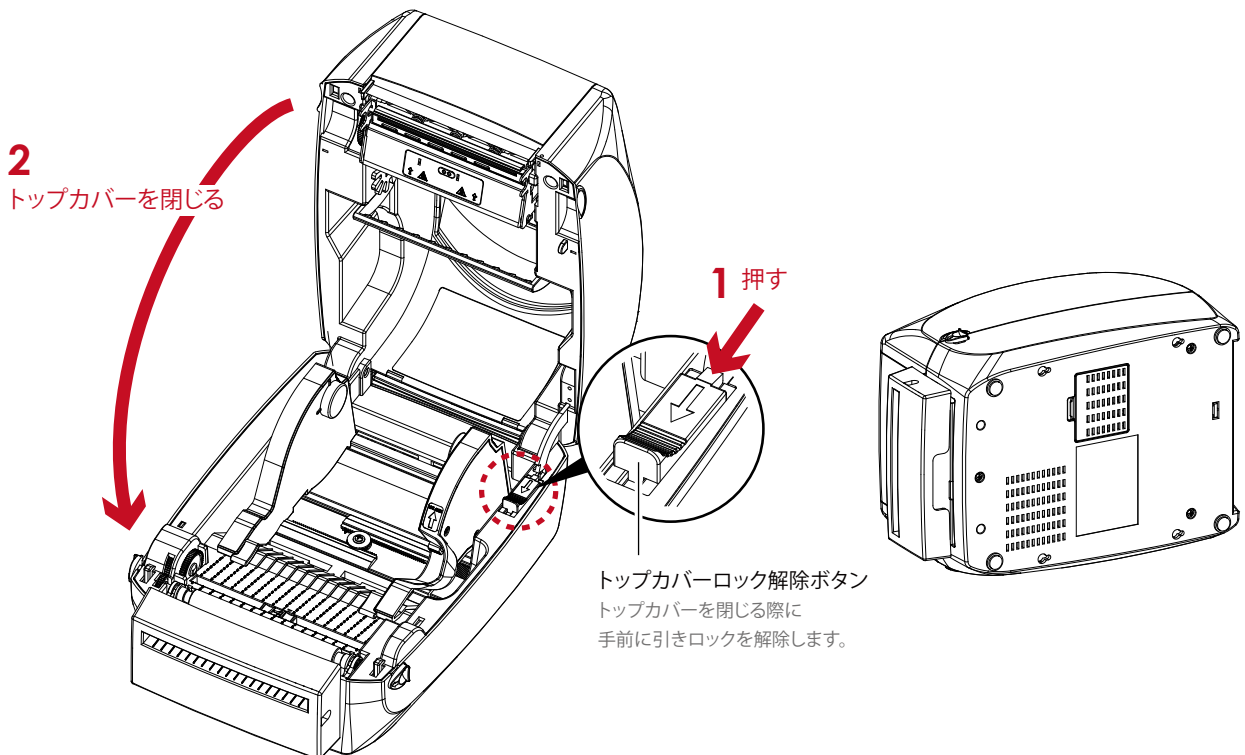
2. プリンタのねじ穴とカッターユニットのねじ穴を合わせて、ねじを締めます。



3. プラテンローラーをプリンタに戻し、レバーを締めます。

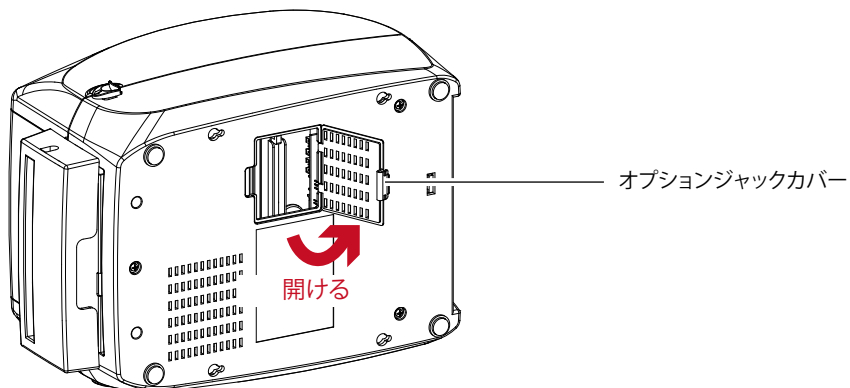


4. プリンタのトップカバーを閉じます。
そして図のように横に寝かせます。

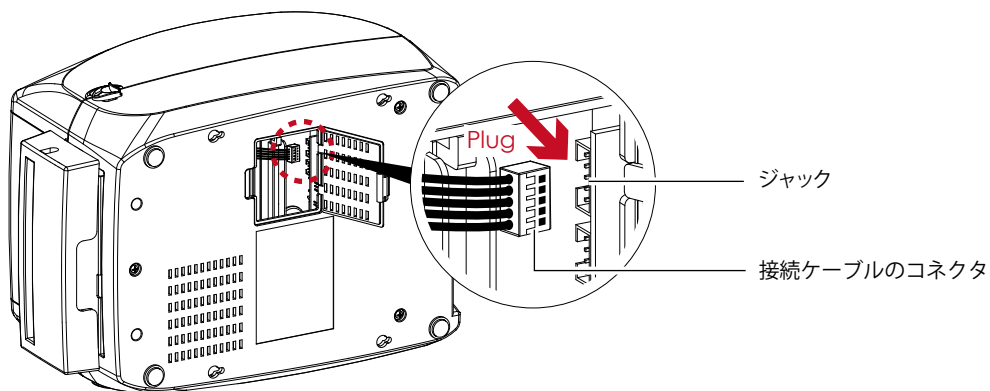


5 オプション

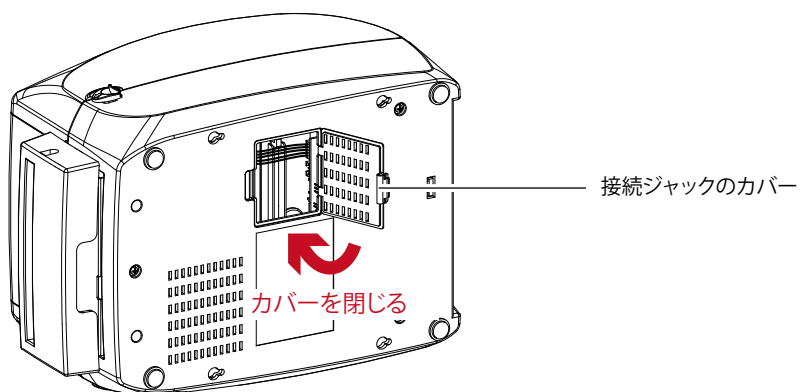
5. プリンタの底面のオプションジャックカバーを開けます。



6. カッターユニットのケーブルコネクタと接続します。

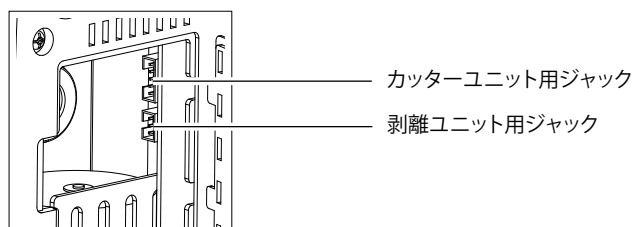


7. 接続ジャックのカバーを閉じます。



注意

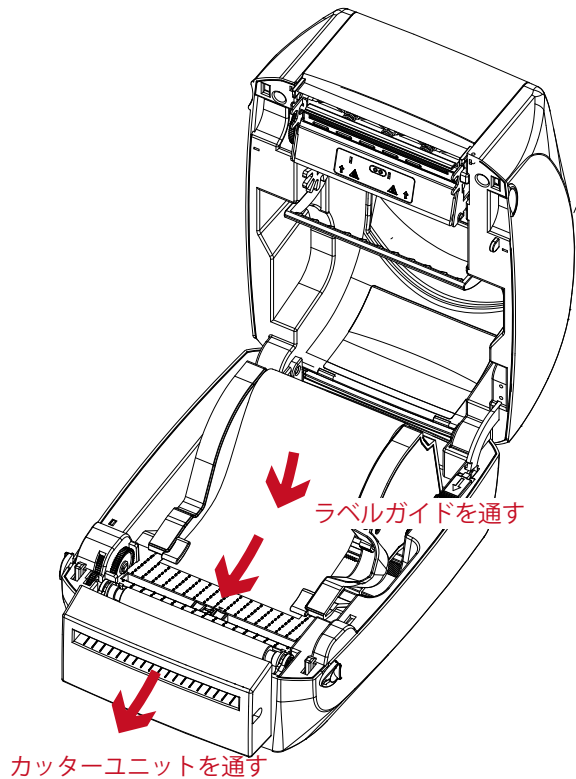
- * 作業時は必ず電源をお切りください。マザーボードが故障する可能性があります。
- ** 2つのジャックがあります。下側は剥離ユニット用で、上側はカッターユニット用のジャックです。



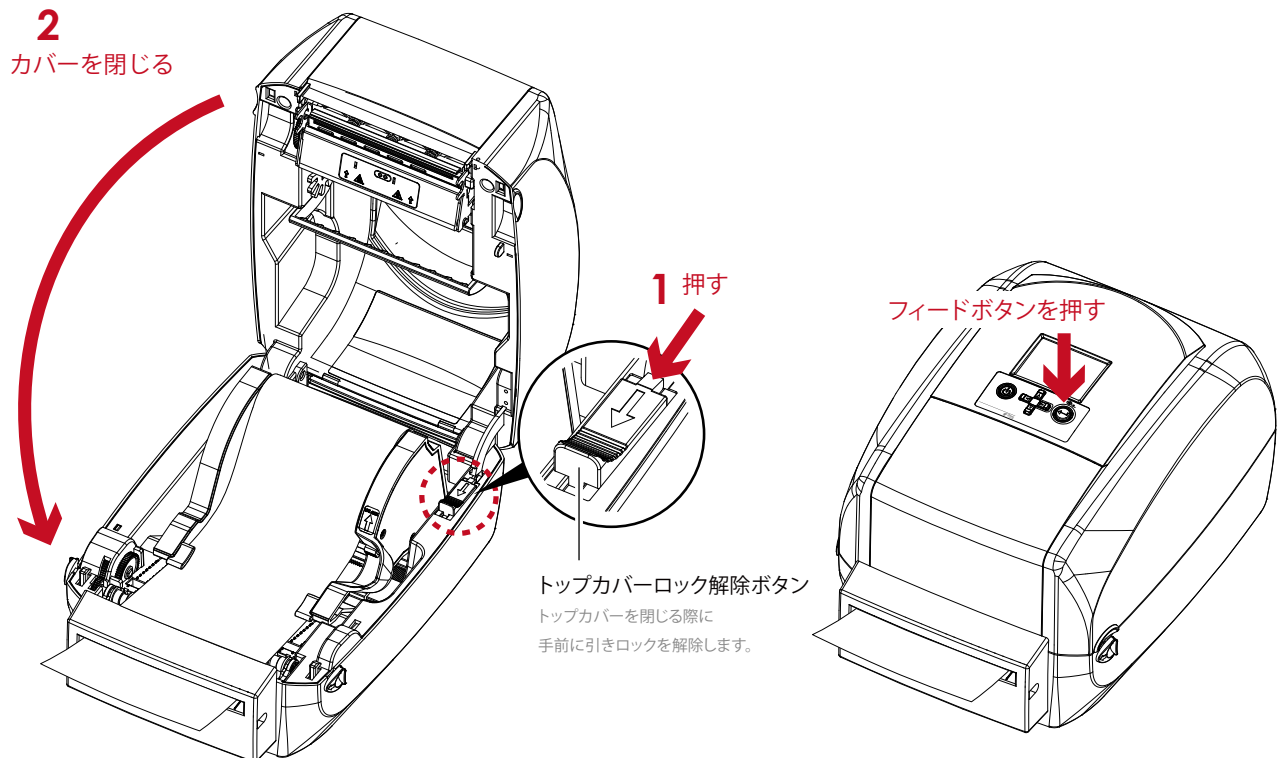
5 オプション

ロールラベルのセット方法

1. ラベルの先をラベルガイドとカッターユニットに通します。



2. プリンタのトップカバーを閉じ、ラベルの位置を確定する為フィードボタンを押します。



注意

- * 内巻きラベルを使用することはお勧めできません。
- ** ラベルは送りが30mm以上のものをお使いください。カッターユニットを装着した場合アプリケーションの停止位置(△E)の設定は30に設定してください。

6 メンテナンス

6.1 サーマルヘッドの清掃

インクリボンの汚れやラベルの糊残りは、印字品質を損なう恐れがあります。

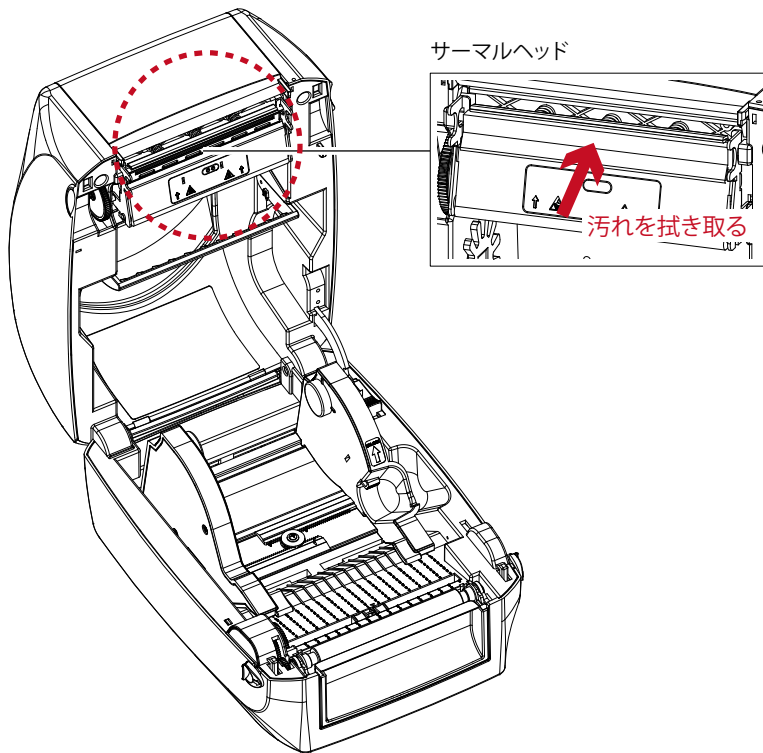
それを避けるために、使用中は必ずプリンタのカバーを閉じてください。

印字品質を保ち、サーマルヘッドを長持ちさせるためにラベルに汚れやホコリを付着させないようにしてください。

清掃方法

サーマルヘッドの清掃方法は以下の通りです。

1. プリンタの電源を切ります。
2. プリンタのトップカバーを開きます。
3. リボンを外します。
4. サーマルヘッドからラベル残りや汚れを拭き取ります。（赤矢印の部分）
その場合には無水エタノールを染み込ませた柔らかい布をお使いください。



注意

- * サーマルヘッドは1週間に1回清掃してください。
- ** サーマルヘッドを清掃する布に鉄粉や黒い粒子が付いていないか確認してください。

6 メンテナンス

6.2 トラブルシューティング

症 状	対処方法
電源を投入しても液晶ディスプレイが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none">◆ ACアダプタ及び電源コードを確認してください。 2.4を参照
液晶ディスプレイにエラーが表示され印刷ができない。	<ul style="list-style-type: none">◆ ソフト、プリンタドライバ、コマンドの設定を確認してください。◆ エラーメッセージを液晶ディスプレイで確認し3.7を参照してください。◆ プリントヘッドが正しく閉じているか確認してください。 3.5を参照
用紙はフィードするが何も印刷されない。	<ul style="list-style-type: none">◆ ラベルが正しくセットされているか確認してください。 ラベルとリボンの材質が合っているか確認してください。◆ 正しいプリンタドライバを選択してください。◆ 正しいラベルと印刷モードを選択してください。
ラベル詰りが起きる。	<ul style="list-style-type: none">◆ 詰まったラベルを取り除き、サーマルヘッドやセンサーにラベルが付着していないか確認してください。サーマルヘッドの清掃やキャリブレーションを行ってください。 サーマルヘッドの清掃：6.1参照・キャリブレーション：3.6参照
きれいに印刷されない。	<ul style="list-style-type: none">◆ ラベルとリボンの材質が合っているか確認してください。◆ アプリケーションにエラーが表示されていないか確認してください。◆ 開始位置が正しいか確認してください。◆ リボンのしわを確認してください。
印刷されない部分がある。	<ul style="list-style-type: none">◆ サーマルヘッドに汚れがないか確認してください。◆ LabelPlusなどから、テストパターン印刷コマンド("T")を送信し、ヘッド切れや印字不良を確認してください。◆ ラベルやリボンの品質を確認してください。
印刷位置がかわってしまう。	<ul style="list-style-type: none">◆ センサーにゴミなどが付着していないか確認してください。◆ ラベルが適切なものが確認してください。◆ ラベルガイドが正しいか確認してください。
途中で印刷が止まる。	<ul style="list-style-type: none">◆ ラベルサイズを確認してください。◆ センサーにゴミなどが付着していないか確認してください。◆ キャリブレーションを実行してください。 3.6を参照
印刷がかすれる。	<ul style="list-style-type: none">◆ 濃度調整を行ってください。◆ サーマルヘッドに汚れがないか確認してください。 6.1を参照
カッターがまっすぐ切らない。	<ul style="list-style-type: none">◆ ラベルがまっすぐセットされているか確認してください。
ラベルを最後までカットしない。	<ul style="list-style-type: none">◆ ラベルの厚さが0.2mm以下であることを確認してください。
ラベルをカットしない。	<ul style="list-style-type: none">◆ カッターユニットが正しく装着されているか確認してください。◆ ラベルガイドが正しいか確認してください。
剥離ユニットが動作しない。	<ul style="list-style-type: none">◆ 剥離ユニットにゴミや汚れが無いか確認してください。◆ ラベルが正しくセットされているか確認してください。

付録

製品仕様

型 式	KSW-BP700i	KSW-BP730i
印 字 方 法	感熱・熱転写方式	
解 像 度	203dpi (8 dots/mm)	300dpi (12 dots/mm)
印 字 速 度	51~177mm/秒	51~127mm/秒
印 字 幅	108mm	105mm
印 字 長	4**~1727mm	4**~762mm
C P U	32bit RISC CPU	
メ モ リ	F l a s h	8MB Flash (ユーザー利用可能領域4MB)
	S D R A M	16MB SDRAM
用紙センサー	反射センサー / 透過センサー	
用 紙	形 状	連続紙 / ギャップ付ラベル / ブラックマーク付ラベル
	幅	25.4mm~118mm
	厚 さ	0.06mm~0.0mm
	外 形	最大127mm
	コ ア	25.4mm / 38.1mm
リ ボ ン	形 状	ワックス / レジン / セミレジン
	長 さ	300m
	幅	20mm~118mm
	外 形	68mm
	コ ア	25.4mm
ソフトウェア	ラベルデザイン	Easy Label / Label Plus
	ド ラ イ バ ー	Windows 2000 / XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 / WindowsServer 2003 / 2008
内 蔵 フォント	B M P フォント	11種類のBMPフォントを内蔵 (6,8,10,12,14,18,24,30,16X26,OCR-A,OCR-B) 水平・垂直方向に8倍まで拡大、4方向(0,90,180,270)に回転
	スケラブルフォント	4方向(0,90,180,270)に回転
ダウンロードフォント	B M P フォント	4方向(0,90,180,270)に回転
	アジアンフォント	水平・垂直方向に8倍まで拡大、4方向(0,90,180,270)に回転
	スケラブルフォント	4方向(0,90,180,270)に回転
バ ー コ ード	1 次 元 バ ー コ ード	Code 39, Code 93, Code 128 (subset A, B, C), UCC/EAN-128 K-Mart, UCC/EAN-128, UPC A / E (add on 2 & 5), I 2 of 5, I 2 of 5 with Shipping Bearer Bars, EAN 8 / 13 (add on 2 & 5), Codabar, Post NET, EAN 128, DUN 14, HIBC, MSI (1 Mod 10), Random Weight, Telepen, FIM, China Postal Code, RPS 128 ,GS1 DataBar
	2 次 元 バ ー コ ード	PDF417, Datamatrix code, MaxiCode, QR code , Micro QR code, Micro PDF417, Aztec code
コードページ	CODEPAGE 437, 850, 851, 852, 855, 857, 860, 861, 862, 863, 865, 866, 869, 737 WINDOWS 1250, 1251, 1252, 1253, 1254, 1255, 1257 Unicode (UTF8, UTF16)	
グラフィック	モノクロPCX、BMPに対応。 アプリケーションによりその他のファイルもダウンロード可能。	

付録

製品仕様

型 式	KSW-BP700i	KSW-BP730i
時 計 機 能	標準搭載	
電 源	100/240VAC, 50/60 Hz 自動切り替え	
環 境 条 件	動 作 温 度	5°C~40°C
	保 管 温 度	-20°C~50°C
	動 作 湿 度	30%~85% 結露無きこと
	保 管 湿 度	10%~90% 結露無きこと
適 合 規 格	CE(EMC), FCC Class A, CB, CCC, cUL	
外 形 寸 法	長 さ	280mm
	高 さ	186mm
	幅	210mm
重 量	3.0Kg	
オ プ シ ョ ン	Bluetooth モジュール カッター ピラー 外部ラベルロールホルダー 外径10インチ (250 mm) 外部巻き取り装置	

付録

インターフェイス仕様

ピン配列

- USB

コネクタタイプ : Type B

Pin NO.	1	2	3	4
Function	VBUS	D-	D+	GND

- シリアルポート

初期設定値 : ボーレート 9600、パリティなし、データビット8、ストップビット1
XON/XOFF、RTS/CTS

RS232 Housing(9-pin to 9-pin)			
DB9 Socket		DB9 Plug	
-	1	1	+5V, max 500mA
RXD	2	2	TXD
TXD	3	3	RXD
DTR	4	4	N/C
GND	5	5	GND
DSR	6	6	RTS
RTS	7	7	CTS
CTS	8	8	RTS
RI	9	9	N/C
Computer			Printer

注意

* シリアルポートへの電流は500mAを超えないようにしてください。

付録

USBメモリ使用の際にコマンド操作

コマンド操作

プリンタ内部メモリとUSBメモリ間でファイルのコピーや移動を行うためには、プリンタコマンド“~MCPY”や“~MMOV”を使用します。LabelPlusのコマンドビューからも送信が可能です。なお、プリンタコマンドを理解するには専門の知識が必要です。

● コピー

コマンド	~MCPY,s:o,x,d:o,x
説明	USBメモリとプリンタ内部メモリ間でファイルのコピーを行います。
パラメーター	<p>s = 転送元ソースの指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● “D” USBメモリ “F” プリンタ内部メモリ <p>d = 転送先ソースの指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● “D” USBメモリ “F” プリンタ内部メモリ <p>o = ファイル名 (オブジェクト名) : *全て</p> <p>x = ファイルタイプ : * = すべて、D = データベース、A = アジアンフォント、C = TTFフォント、E = BMPフォント F = ラベルフォーマット、G = グラフィック、S = シリアルファイル、T = テキスト、B = ユニコードテーブル</p>
サンプル	<p>~MCPY,F:*F,D:*F (プリンタ内部メモリの全てのフォーマットファイルをUSBメモリにコピーします。)</p> <p>~MCPY,D:*G,F:*G (USBメモリの全てのグラフィックファイルをプリンタ内部メモリにコピーします。)</p> <p>~MCPY,D:*F,*F (USBメモリ全てのファイルをプリンタ内部メモリにコピーします。)</p>

● 移動

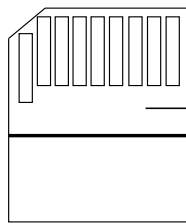
コマンド	~MMOV,s:o,x,d:o,x
説明	USBメモリとプリンタ内部メモリ間でファイルの移動を行います。
パラメーター	<p>s = 転送元ソースの指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● “D” USBメモリ “F” プリンタ内部メモリ <p>d = 転送先ソースの指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● “D” USBメモリ “F” プリンタ内部メモリ <p>o = ファイル名 (オブジェクト名) : *全て</p> <p>x = ファイルタイプ : * = すべて、D = データベース、A = アジアンフォント、C = TTFフォント、E = BMPフォント F = ラベルフォーマット、G = グラフィック、S = シリアルファイル、T = テキスト、B = ユニコードテーブル</p>
サンプル	<p>~MMOV,F:*F,D:*F (プリンタ内部メモリの全てのフォーマットファイルをUSBメモリに移動します。)</p> <p>~MMOV,D:*G,F:*G (USBメモリの全てのグラフィックファイルをプリンタ内部メモリに移動します。)</p> <p>~MMOV,D:*F,*F (USBメモリ全てのファイルをプリンタ内部メモリに移動します。)</p>

付録

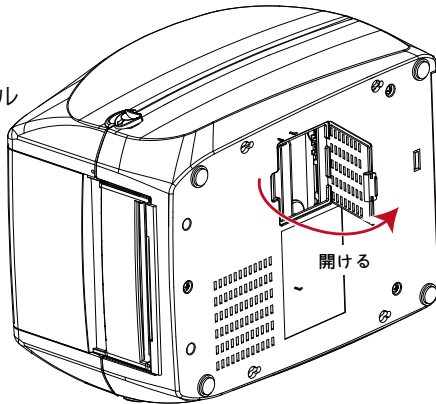
Bluetoothモジュール

横に寝かせて

オプションジャックカバーを開けます。

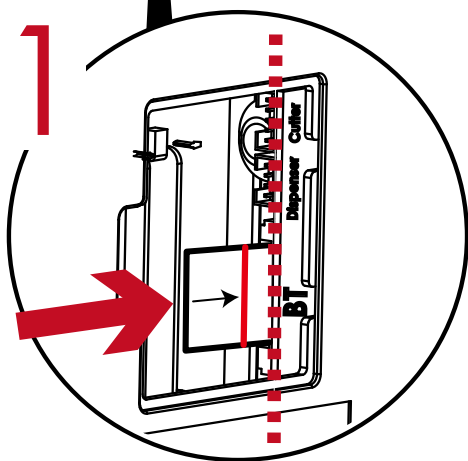
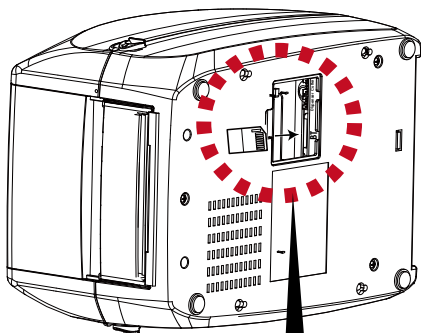


Bluetoothモジュール

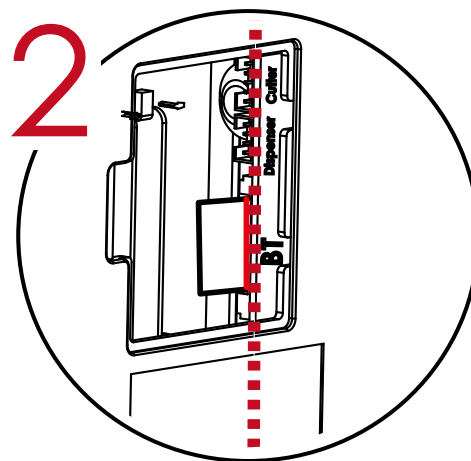


Bluetoothモジュールの取り付け

下記のように底面のスロットにBluetoothモジュールを差し込みます。



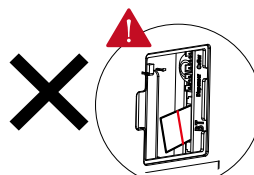
上記にBluetoothモジュールを差し込みます。



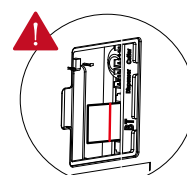
モジュールを最後までしっかりと差し込みます。
最後まで差し込まないとエラーの原因となります。

注意

- * 以下のように差し込み方をしないよう気をつけてください。
- * プリンタの電源を必ず切って作業を行ってください。



まっすぐ差し込んでいない。



スロットの最後まで差し込まれていない。

1.2 Logitech K810を使用する場合

Buletoothモジュールを差し込むと、
液晶ディスプレイの右上にアイコンが表示されます。



ワイヤレスキーボードを接続します。

電源を入れ接続ボタンを押します。



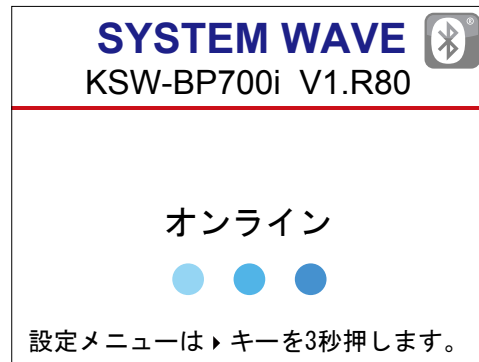
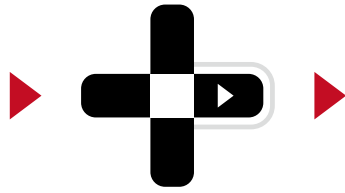
インジケーターが表示されワイヤレスでの接続が認識できます。



注意

- * 他社のワイヤレスキーボードを使用する場合には、使用方法も異なります。その場合は、取扱説明書をご覧ください。
- ** K810のPINコードのデフォルト設定は5200です。SSPをEnableからDisableに変更する場合は、PINコードの入力が必要です。

メイン画面



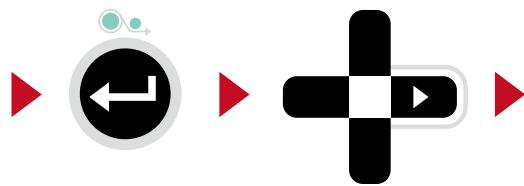
システム設定



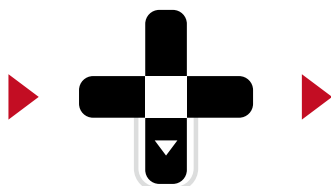
Bluetooth設定



デバイスを検索を押す



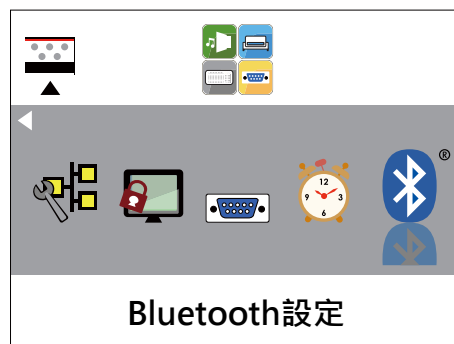
▼を押して
デバイスを検索



新しいデバイスが表示



フィードボタンを確定します



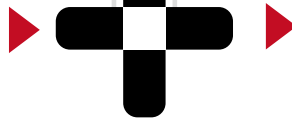
K810と接続が完了しました。



少し待つと、インジケータが点灯し、接続が完了します。



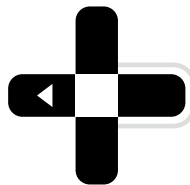
▲ ボタンを押して設定ページに戻ります



選択

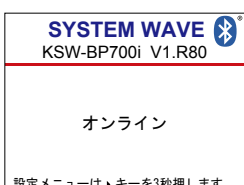


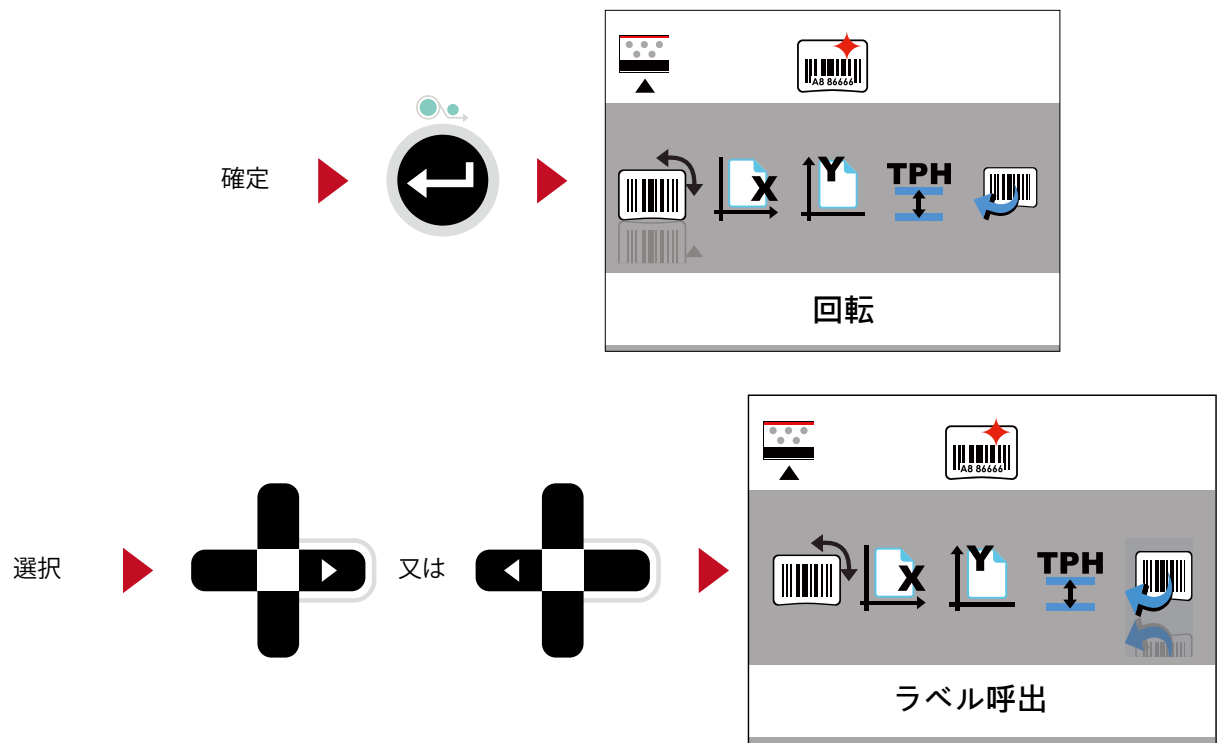
又は



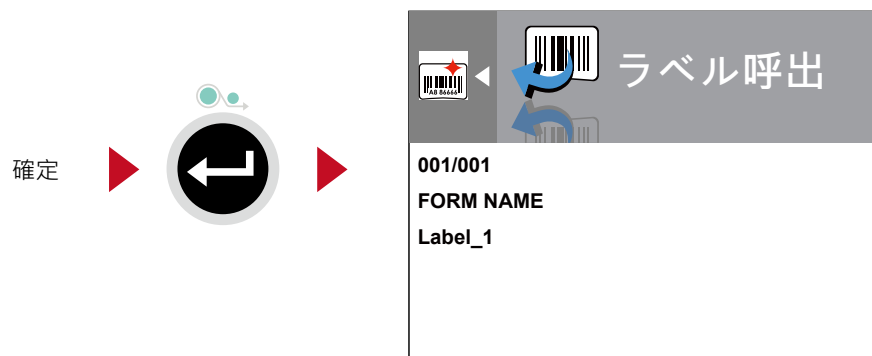
注意

* 液晶ディスプレイのBluetoothアイコンは接続が成功するとグレーからブルーにかかります。





ラベル選択モードでスタンドアロンキーボードとして使用することができます。



注意

* FN+F1 でメインメニューへ戻ります



クリアバインドのデフォルト値はDisableです。

この機能をEnableにするとワイヤレスデバイスの接続設定がリセットされDisableに設定が戻ります。



Enable: プリンタはワイヤレスデバイスによって検知されます。

Disable: プリンタはワイヤレスデバイスによって検知されません。

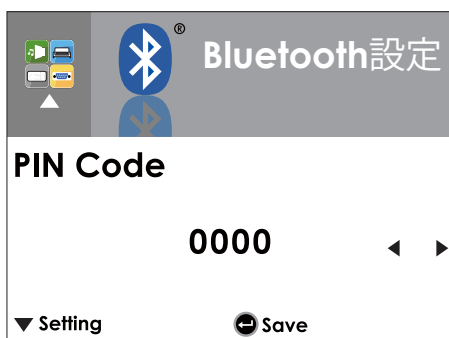
* デフォルト値はDisableです。

プリンタは120秒間検知します。



安全で簡単なペアリング方法です。デフォルト値はEnableです。

接続に成功した時、デバイスを可視化の設定、SSP、PINコードは変更することができません。クリアバインドを行った時のみ変更することができます。



プリンタとワイヤレスデバイスを接続する為のパスワードです。

接続に成功した時、PINコードはクリアバインドを行った後のみ変更することができます。

デフォルト値は"0000"です。



デバイスの検索はBluetooth機能がEnableの時のみ利用できます。

検索を開始する場合はフィードボタンを押します。

液晶ディスプレイに利用可能なすべてのデバイスが表示されます。

1. SPPとHIDののプロファイルのみ対応。

2. 英数字のみ対応。

3. 最大16デバイスまで表示可能。

* 接続に成功した時、前の接続を切断する必要があります。

株式会社 システムウェーブ

www.systemwave.jp

本社

〒106-0031

東京都港区西麻布4-18-10

TEL：03-3406-9213 FAX：03-3406-9284

大阪営業所

〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原4-4-64

新大阪千代田ビル8F

TEL：06-6150-3888 FAX：06-6150-3830